

貌利丹亞及愛倫二合國及華諾府路可寧君奉神徒弟  
 之守護ト云、太子ハ、別ニ尊號ナク、大貌利丹亞、必林西  
 ト云、王ハ執政官ヲメ、代テ政ニ蒞シム、其人ハ、王家ノ  
 必林西按ニ王家ノ子弟ヲ云之ニ任ズ、華諾府路ノ赫督撫第中  
 ニ任ス、其次ニ、ミニストル、政數人アリ、英吉利蘭頓政  
 廳ニ、ミニステル一員、カビポト、セクレタリス、政院掌  
 一員アリ、此國ノ事ニ干預ス、歲入額數、一千三百若ハ  
 四百萬、ギルデン、出額五六百萬、ギルデン、國債三千萬  
 ギルデン、現兵一萬、千九百四十員、土兵一萬八千、統  
 計三萬四十人、二十歳ヨリ、廿六歳ノ者ヲ選舉ス、獨逸

同盟ノ兵賦ハ一隊十分ノ一ヲ出ス、華諾府路本府、及  
 スターデニ、鑄煩匠、ヘルスベルグ、ラベルハルスニ、火  
 石鎗作場、華諾府路本府ニ兵學校、ブリンス空イキニ  
 步兵演習學校、  
 本府華諾府路ハ、一國及一州ノ首鎮、鎮台、諸顯官、之  
 住ス、レイ子、及イノノ平地ニ在リ、五門ヲ設ク、外周  
 道遙場アリ、古ノ城堤ナリ、十橋ヲ架ス、新舊府又羅城  
 ニ分ツ、  
 其六 虞耳甸勃爾觚 空ルテムギルグ  
 王國ナリ、獨逸ノ南西部ニ在リ、東經卅五度五十五分



ヨリ、二十八度十分間、北緯四十七度三十五分ヨリ、四十九度三十五分ノ間ニ位ス、北東及東、東南ハ罷越連南ハボデン海湖部ニ見ユ、南西及西、北西ハ、バーデンニ隣ル、里方三百四十八箇、或曰、三百六十二箇、地形ハ川水頗多シ、而半ハ太拏タマナニ入り、半ハ列應河ライインニ入ル、太拏河ハ、此地ニ在テ猶小、版圖ヲ出ル後、始テ舟楫ヲ容ベシ、ボデン海ハ、南疆五六時行ニ在リ、至一ゲル海ハ、湖中毳毛狀水草ヲ産ス、蓋此地方ノ俗、鳥毳ヲ謂テ至一ドルト云、故ニ名ク、其他湖水尚數個アリ、皆小、記スルニ足ラズ、地勢山岳多シ、二大脈ノ分走スル所一ハスク

ウルズワルド山脈ニハ牙而白山脈、スクワルズワルド山接ニ、獨逸語ハ、山上松檜茂密、林ヲ成シ、翠黑色ナルヲ以名ク、國ノ西部ニ亘ル、蘇微節國スウヰツ牙而白アルビノ分走スル者然、其甚喬高ナラズ、其中等ノ高ハ、三千尺、若ハ三千五百尺、至ルト山ベルセン山ハ、四千六百十尺、四千三百五十五尺、夕リ、牙而白山脈ハ、ズワビセアルペント云、止、此國內ニ盤亘ス、山ハ皆土ラノ石灰石ヨリ成ル、洞穴極多シ、奇怪人ヲ驚カス、ホーヘンベルグ、高三千一百六十尺、牙而白アルビノ高處ハ、水泉ニ乏シ、然、厄河源ハ、卻此高處ヨリ起ル、氣候良和、北部尤好シ、但山中



高處ハ荒涼スクワルズワルト山中ニステーキハル  
ム刺椰ト名ル木アリ、柔軟ノ性アルヲ以テ、切テ杖ト  
爲シ、其葉ヲ以膠ト爲ス、又山中化石多ク、巨獸異畜未  
曾、其名ヲ知ザル骨骸ノ化石ヲ出ス、人口一百四十四  
萬五千三百七十八里、方一箇ニ、四千一百四十七名ヲ  
容ルト算ス、獨逸部中學術ニ特殊ナル、此國ノ如キナ  
ク、大家輩出ス、其人民教化ヲ受ル、此國ヨリ徧キハ十  
國人ニ超軼ス、其教訓ノ制度空ヲ得、國律ニ小兒六歲  
ヨリ十四歲マデ必學校ニ入ル、一村一落皆之ナキハ

ナシ、國政ハ定律ヲ守ル君主ニ係ル、君主ハ王爵ニ班  
ス、獨逸會同ニハ、第六椅次ニ在リ、非常會同ニハ、四口  
議ヲ發ス、王位ハ男胤ニ讓ル、男子ナクレバ、女胤ニ傳  
フ、即位ハ十八歲ヲ期トス、其王位ヲ嗣ヘキ順次ニ當  
テ即位スレハ、王先ツ國律ヲ奉遵シ、敢或ハ政治ノ本  
意ヲ遺失セザルヲ誓フ、後國中臣民皆之ヲ祝ス、歲入  
ハ、每三年政官ニ宣示ス、文政八年一千八百二十五年ノ記ニ九  
百四十萬四千五百六十フロレイニタリト記ス、涅弟  
耳蘭土ノ一千一百萬ギルデンニ値ル、出額ハ九百五  
十一萬二千零零五フロレイニ、國債ハ文政七年一千八百



二十ノ記スル所二千五百二十七萬八千二百七十三  
四年ノ記スル所二千五百二十七萬八千二百七十三  
フロレイン之ヲ二十五年ニノ償還スル爲ニアモル  
千ヤ千一紙鈔負債ヲ洗滌スルヲ造ル兵革アレバ軍  
兵二萬人ヲ出ス此國人ハ僧徒貴族ヲ論セズ尊貴ノ  
官人學者罪人ノ外ハ皆國家ノ爲ニ力ヲ盡シ二十一  
歳ヨリ二十七歳マテ兵革ニ從事ス若夫平和ノ際ハ  
屯戍ニ用ル歩兵騎兵煩兵ノ外ハ皆家ニ在リ獨逸會  
同ノ軍ニハ一萬三千九百五十五名ヲ出ス、ドイフ  
ス、ヒルグニ兵學校アリ、ス、左ツトガルドハ王都ナリ  
三面山ヲ環ラス、四方八門アリ、

此餘獨逸部中會同諸侯其數極テ繁冗一一之ヲ記セ  
ハ卷帙浩瀚小冊子ノ能盡ス所ニアラズ且窩窩所徳  
禮畿ノ如キモ各殊王侯國數十ヲ兼併シテ其國ヲ成  
スヲ以其地理モ亦龐雜了解シ易カラズ今共ニ其表  
著ノ者ヲ舉餘ハ之ヲ略テ載ルナシ

五大洲誌略

五大洲誌略卷二終



五洲詩畧



五大洲誌略

國朝文部

東泉圖書

三	二	一	一		
冊	號	架	函	屬	類

共

三本



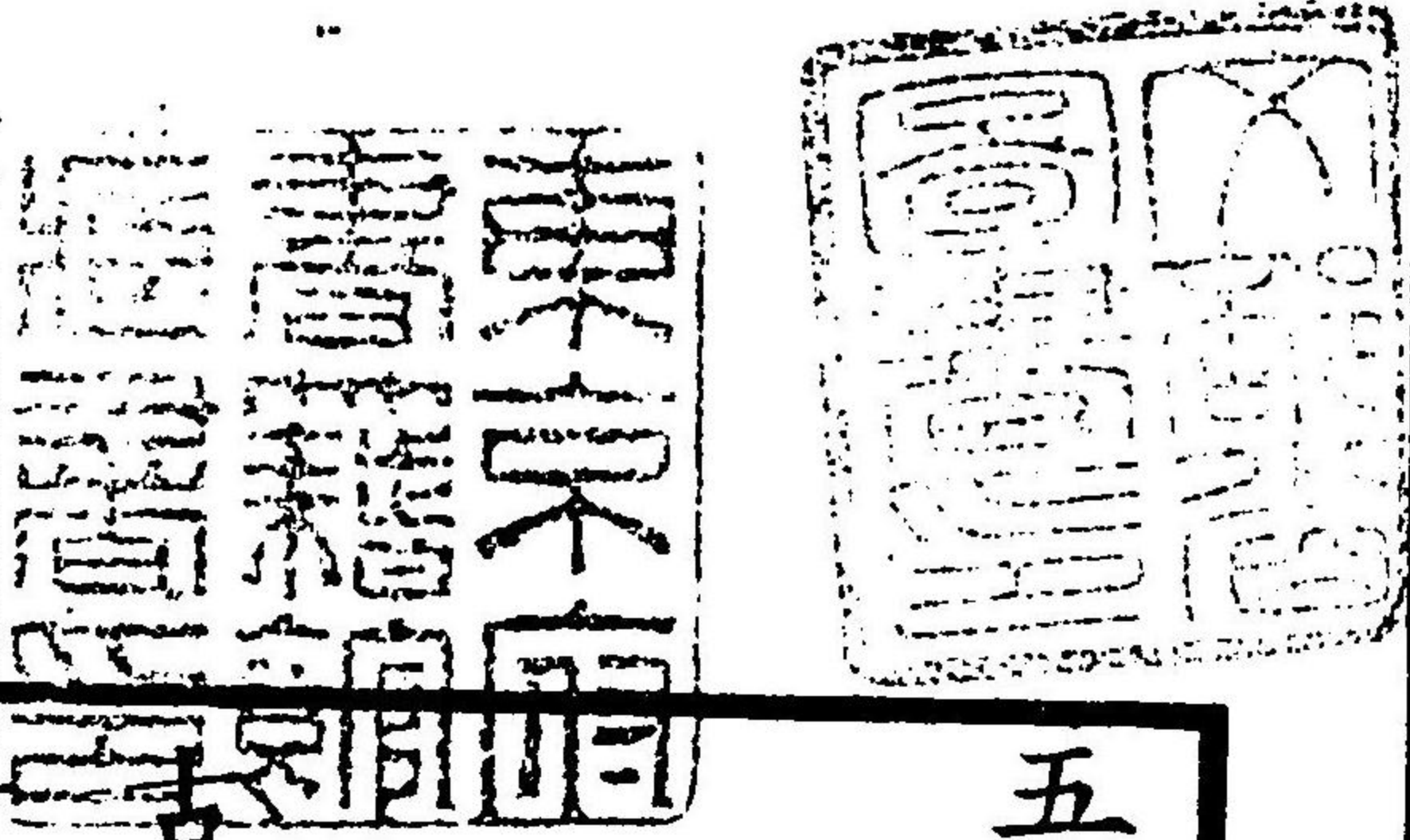
五大洲誌略卷三

中村一翠 譯述

○波羅尼亞

ポーランド

古ノ赫督撫地ウルスカユノ地文化十二年以來鄂羅  
 斯ノ所管トナル若夫此地ノ一半ハ太赫督撫地ポー  
 セント名ク亭漏生ノ所轄ト爲ル今ノ版圖ハ僅ニ古  
 ノ王國波羅尼亞ノ六分ノ一二居ル此國北ハ亭漏生  
 鄂羅斯ニ至リ東ハ鄂羅斯ニ限ルニボク河ニ一ノ  
 河等ヲ以テシ南ハガルリシ一内空イセル河合衆カ





刺高ニ接シ、西ハ、亭漏生州郡、及西列齊、ポーセンニ鄰  
ル、東經三十六度ヨリ、四十二度、北緯五十度ヨリ、五十  
五度五分ノ間ニ在リ、延袤二千二百二十箇里方積、其  
大河ハ、一百餘ニ及ス、一ハ、空イセル河、加老高ノ邊ヨ  
リ始、航ス可シ、數十小河ヲ受ケ、亭漏生ニ注キ、盤亘百  
里ニメ、ダンチフヲ距ル一里、空イセル、ミンデヲ離  
ル、遠カラズ、窩窩所德海ニ入ル、二ハ、ワインタ河、カル  
リシリノ疆上、コロモロウヲ距ル一遠カラズ、加刺高  
領地ノ内ニ發源シ、コシムニ至テ、始テ航スベク、許多  
大小河水ヲ受ケ、ギストリンノ側ニメ、ヲデル河ニ合

シ、窩窩所德海ニ入ル、此河ハ、海面ヨリ高キ一、二尺ヨ  
リ五尺ニ過ザルヲ以、河水往往、海濱ニ泛濫ス、此河ニ  
舟航ヲ通スルハ、近國ノ大便利タルヲ以、近國諸侯相  
謀テ、更ニ其上流ヲ疏鑿シテ、舟ヲ通ゼント欲ス、偶、兵  
革競起ルヲ以、其功ヲ速ニ成スト能ハズ、三八、ニ一ノ  
ン河、又ノ一、鄂羅斯部内ニ發源シ、スセ、五、パ、河、ス、ワ、ル  
カラ河等ヲ受ケ、亭漏生内、チル、シ、トニ於テ、名リス、少  
フノ内ニ歸注ス、湖ハ、テ、サ、ア、ウ、ギ、ス、ト、一、空、ル、ウ、グ、リ  
ス等湖尤大、其餘尚數十小湖アリ、此國ハ、全ク廣坦ト  
セズ、ヒリツカ河ヨリ南、空イセル河、ウーペルス河ニ至



ルマデハ、山岡起伏シ、此ヨリ南ハ、カルパチス山脈ノ  
 一支、其地ニ盤亘ス、最高山ヲ、レイサ峰ト云、高一千九  
 百二十尺、峰頂平坦ノ處、寺アリ、カタリ子ン山モ寺ア  
 リ、高二千尺、此山數支ヲ分テ、北ノ方ワニコクニ趨キ、  
 東ノ方ハ、サンドミレ等ニ走ル、然レビリックカ河、ウイー  
 ペルス河以北ハ、殆皆夷曠、沙地珪土土名相交錯シ、若ハ  
 二土相雜糅シ、甚膏沃ナリ、又卑溼沮洳ノ地方アリ、今  
 モ、カリス、ポドラシーン、プロク等ニ、猶昔日ノ茂林ヲ  
 存ス、麥穀豐穰スト雖、人民乏少、田野半闢久、氣候淨清  
 ニノ和ス、但、獨逸ニ比スレバ甚寒、北東ハ尤甚シ、一種



狸タヌキ

狐キツ子

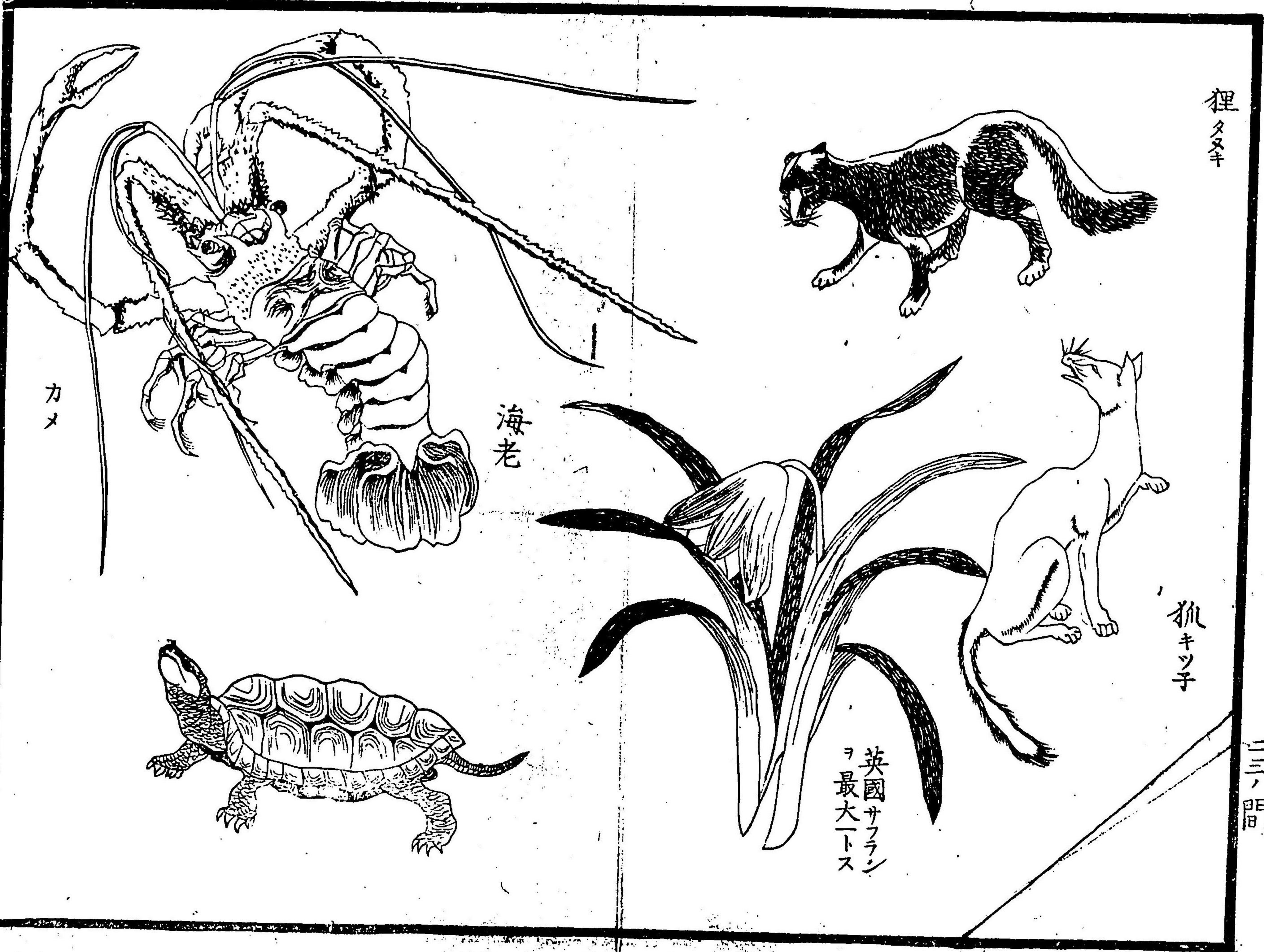
三ノ間

英國サフラン  
ヲ最大トス



ルマデハ、山岡起伏シ、此ヨリ南ハ、カルパチス山脈ノ  
 一支、其地ニ盤亘ス、最高山ヲ、レイサ峰ト云、高一千九  
 百二十尺、峰頂平垣ノ處、寺アリ、カタリ子ン山モ寺ア  
 リ、高二千尺、此山數支ヲ分テ、北ノ方ワニコクニ趨キ、  
 東ノ方ハ、サンドミレ等ニ走ル、然レビリツカ河、ウイー  
 ペルス河以北ハ、殆皆夷曠、沙地珪土土名相交錯シ、若ハ  
 二土相雜糅シ、甚膏沃ナリ、又卑溼沮洳ノ地方アリ、今  
 モ、カリス、ポドラシーン、プロク等ニ、猶昔日ノ茂林ヲ  
 存ス、麥穀豐穰スト雖、人民乏少、田野半闢久、氣候淨清  
 ニノ和ス、但獨逸ニ比スレバ甚寒、北東ハ尤甚シ、一種





カメ

海老

狸  
タヌキ

狐  
キツ子

英国サフラン  
ヲ最大トス

二三ノ間



ノ土病アリ、コルトント云、羅甸プリカト云、産物ハ牛  
畜、但甚多カラズ、鄂羅斯ヨリ多ク輸送ス、馬ハ矮小、然  
レ駿駛精悍、但真波羅尼亞種ハ極少シ、羊、豕、狼、熊、野猫、  
狐、狸、兎、蜜蜂、コンセニリ、芫菁、魚鱉、麥、裸麥、小麥、燕麥、  
蕎麥、粱、玉蜀黍、滿那、諸種ノ莢豆、馬鈴薯、夏果、葡萄酒、木  
材、櫟、松、大麻、苧麻、煙草、忽布、好鐵、鉛、銅、倭鉛、硫黃、石灰、水  
中銀ヲ出ス、大理石、火石、琥珀、細緻陶土、鹽、石炭、結麗土、  
鐵泉、硫黃泉等、人口四百萬、一種本國ノ言語ヲ用フ、其  
人、身體彊健、羈絆ニ就クヲ屑トセズ、禮俗未、具ラス、鬪  
狠變心シ、易ク、學術未、明ナラズ、文化十三年、鄂羅斯ヨ



リ帝家大學校ヲ、首府ウルスカニニ建、又數字ノ庠序  
 ヲ各府ニ設ケ、以風俗ヲ丕變セントス、然凡訓導未ダ  
 國中ニ徧カラズ、近今新令ノ第十六款ニ云ク、從前鄂  
 羅斯ヨリ輸ス印行書冊ノ外ハ、セシール書冊ヲ盤  
 ニ委シ、敢刊行スルヲ許サス、今ヨリ以後、皆雕鐫シテ  
 國中ニ公布スベシト云ヘリ、國中貴族極多ク、小貴族  
 ノ中、太半ハ自ラ家屋ヲ造リ住居ス、一村内、五十人ノ  
 小貴人、群居スルニ至ル、若、其家ナキ者ハ、他人ノ家ヲ  
 借儻シ、地主ノ禮ヲ以、之ニ給仕ス、然凡文化十四年ノ  
 律令ニ、本土ニ生レ、士民ノ籍ニ列セル、貴族身分ノ人

ハ、擢テ國中ノ重切ナル官職ニ任ス、又大學校ノ學師、  
 其職ニ居ルヲ十年、政官ノ給仕タルヲ十年ノ者、位等  
 甲必丹ニ亞夕兵士、軍陣義會ニ參スル將校、國ニ功ア  
 リ及切要ノ發明アリテ、衆庶ニ抽出スル土人モ、亦重  
 切ナル官職ニ擢ズ、又土人ノ國ニ大功アル者ハ、苗龍苗龍ニ爵ス  
 名嘉樂撫福思督全等爵ヲ賜フ、但貴人ノ苗龍ニ爵ス  
 ル者ハ、每歲地租一千フロレイ此國ノ一フロレイ  
 デン五十ヲ貢シ、嘉樂撫ニ爵スル者ハ、二千フロレイ  
 セン七十ヲ貢シ、福思督ニ爵スル者ハ、五千フロレイ和蘭ノ零ヲ貢  
 スルヲ、恒法トス、今其土人ヲ獎テ、恩ニ懷キ、報ヲ圖リ、



非分悖逆ノ念ヲ斷セシメシカ爲此破格ノ賞ヲ行フ  
ト云、土人第一産業ハ耕作畜牧ナリ、然レ近頃ニ至マ  
テハ、亦荒疎ニメ之ヲ勤メズ蓋シ其人貧困、術藝ヲ好  
マズ、酒ヲ嗜ミ、其身ハ皆主國者ノ孥隸ノ如ク、生殺皆  
其手ニ在レバ、人人生ヲ聊セズ、耕作ニ勤ル心ナク而  
喪亂久ク止ザルヲ以、竟ニ其風俗ヲ釐革シテ善ニ遷  
ル期ナク、其山坑ノ産業モ亦耕作ト同シク空疎トナ  
ル、近來ニ迨テ始テ産業ヲ勉勵スルト知ル、然レ未  
ダ工作ノ事ニ就クニ至ラズ、此ノ如ク風俗ノ善趣ニ  
變ズルハ、其孥隸ノ如ク、羈絆セル身分ヲ斷送セル故

ニ由レリ、文化十三年ノ制ニ曰ク、外國ノ工職農夫、此  
地ニ徙住セント欲ル者ハ、六年ノ間、一切賦租ヲ免ス、  
又其年ノ制ニ曰ク、金若干ヲ出ス者ハ、土人ノ田若干  
畝ヲ割與ス、其金ナキ者ハ荒廢ノ田ヲ給ス、凡此外國  
人、及其子ノ此國ニ産セザル者、軍役ヲ免ス、其一切買  
入ノ品ハ、税ヲ免ス、又同十四年ノ制ニ外國人ノ此地  
ニ土著セント欲シテ六百ギルデンヲ出ス者ハ、田地  
六十モルゴンヨリ、九十モルゴン舊用尺度ノ名、レイ  
ランド尺ニテ六  
百尺ク、レイ尺ハ、  
我一尺零三三五餘  
ハ、雇夫ノ家及二モルゴンヨリ、四モルゴンノ菜園ヲ



受ク、皆六年ノ賦租ヲ免ス、荒蕪草萊ノ者ハ十二年ノ賦租ヲ免ス、工場ヲ建ル處ハ、工人及奴僕ニ屋一字、菜園ニモルゴン、若三モルゴンヲ賜フ、舊波羅尼亞ニ屬セシ河川ハ、今モ猶土人ノ濟涉スルヲ許ス、而其河ハ、諸港澳ニ達ス、其舟稅ハ至輕シ、學術耕作ヲ勸ル爲文化十三年以來、諸書冊及其諸器械ノ租ヲ免ス、國政ハ、定律ニ遵守シ、鄂羅斯ノ版圖ニ入ル、天保三年以來、遂ニ其州郡ト爲ス、然凡其國政ハ故ノ如シ、此ヨリ前ハ、鄂羅斯帝亦波羅尼亞王ヲ兼ワルスカユニ於テ、其即位ノ禮ヲ行ヘリ、此國ノ歲入ハ、波羅尼亞ヲコレイ

ニ七百萬タリ陸軍五萬、其二萬ハ馬軍タリ、而其一萬二千ハ王ノ親衛ト爲ス、

○弟那瑪爾加  
テ子マルク

此國ハ、王國弟那瑪爾加ノ外、ヲ口  
エ、ル、依、蘭、土、ヲ、統



婦人ノ下賤者ニ出テ、菓子多クヲ賣

弟那瑪爾加 六



管ス、本國ハ北緯五十三度三十四分、及五十八度ノ間、東經二十四度二十分ヨリ、三十度四十一分ニ至ルマテノ間ニ在リ、東海北海ノ際ニ接マル、而北海ハ、此國ノ側ニテハ、空ストゼー西ト號ス、ゾロエル島依蘭土ノ側ニテハ、共ニ亞太臘海ノ北邊ニ在リ、ゾロエル島ハ、北緯六十一度十五分ト六十二度二十分ノ間、依蘭土ハ北緯六十三度三十分ト六十六度三十分ノ間、東經三百五十四度ヨリ、十度ニ至ル所ハ、其所在タリ、延袤審ナラズ、其最正確トスヘキニ似タル者ハ、王國弟那瑪爾カ九百八十三箇里方、ゾロエル島二十三箇又半里

方、依蘭土一千四百四十五箇方積、三部統計、二千四百五十一又半箇里方、本國ノ南東ハ、窩窩所德海即東ニ臨ミ、其海ハ、夏ニ三海峡ヲ以、北海ニ通ス、一ハ、松度、又ヲレ、ソンドト云、則蘭土各因ノ間ノ海峡、二ハ、大ベルト、ヒ子ン島ト、則蘭土、ホト蘭土ノ間、別ニ小ベルトアス、三ハ、カテガット、大海灣ナリ、ホトランド、各因ノ間ニ在リ、其河川ハ、エルベ河又エヲ最大トス、ホルステイント、ブレートノンノ界ヲ分ツ、此河ノ外ハ、エイデル河ホルステイン部内ニ發源シ、フラムウード湖ニ入リ、又流ル、一二十里トシニゲンヲ距テ遠カラズ北



海ニ歸ス、キール河渠、又スレース空イキ、ホルステイ  
 ン河渠ト云、キールノ側、レズンサエ河口ノ側ニ始リ、  
 長五里又三分里之二、河底ノ濶五十四尺、上際ノ濶一  
 百尺、深十尺、七十ラスト船貨一ラストハ二頓タリ、一  
 頓ハ二千ポンド、上ニ見ユ  
 ノ舟ヲ容ベシ之ヲ鑿ニ多金ヲ費サズ、又危害ヲ生ル  
 懼ナク、窩窩所徳海ト、エイデル河ヲ合シ、因以北海ニ  
 通ズ、北ポランドニ、レイム、イアルド此地方人、海灣  
 ヲ指テ、イ  
 ヲ云、アリ、其灣曲折廣狹シテ、深ク内地ニ、決入スル  
 一二十里、則蘭土ニハ、大アレー湖、此湖舊統名シテ、イ  
 ーセ、イアルドト云、但此湖ト、海灣イアルドノ間ニ暗沙ア

リテ、其分界ヲ爲ス、闔國地勢夷曠、二三ノ山岡アレハ、  
 高山ハ絶無シ、ポランドノ北ヨリ、南ニ向テ、縦ニ一  
 條ノ丘岡盤亘ス、其土ハ、キーセル土、赤土、各其半ニ居  
 ル、雜艸灌木、其上ニ生ズ、シカージェン岬ニ終ル、シカ  
 ー岬ニ終ル、ゲニ岬  
 ニ見ユ、其最高キ者ヲ、ヘーノルベルグ天山ト  
 譯ス、ト云、高  
 一千二百尺、山頂ノ東面、肥沃、北面ハ沙石多ク、寒瘠  
 ナリ、スレース空イキ、ホルステイニ二地ノ西岸ハ、地  
 勢卑下、沙堤ヲ設テ、以北海ノ風潮ヲ遮ル、予口エル島  
 ハ、岩礁ヲ骨ト爲シ、上面土膚ヲ掩フ、厚一エル許、一エ  
 我三尺ニ處處ニ、火煙山痕アリ、氣候平和、然ハ、數大風  
 寸九分餘、處處ニ、火煙山痕アリ、氣候平和、然ハ、數大風



浪アリ、迅風山上ヨリ激吼シテ、溪澗、海灣ニ降り抵レ  
 ハ、海嘯ヲ發シ、土底ノ岩石ヲ碎撃シ去ル、イラン土ハ、全  
 島皆山岩、文化七年マケンシー人名ガ始登レルスナリ  
 フ、ヤール山、六千八百尺、エイアアルラ、トキトキル山  
 島人雪山ヲ呼トキトキルト云フ、五千五百尺、此等ノ諸山頂ハ、冰  
 雪亘古消セズ、山崑峭拔ノ者其地ノ大半ヲ占斷ス、故  
 ニ、此地ハ、冰山、雪山、火煙山、巉崑、石巒、毛峭骨戰スベキ  
 無底深淵、競出迭興ト謂ニモ、虚語ニ非ルベシ、凡寰宇  
 ノ内、此土ノ如ク、數箇火山、歟薄スルト多キハナク、其  
 餘勢ハ、四方ニ延及スルト、此土ノ如ク、廣ク、且遠ハ十

シ、是以全島一モ、此災ヲ免ル、地アルトナシ、十座火  
 煙山ノ内、最有名ナル者ヲ、ヘクラト云、スタンレイノ  
 説ニ、四千三百尺ト云、明和四年歟裂シ、火煙滅熄ス、文  
 政元年ノ冬、島上大ニ震動スル後、火焰復發ス、熱泉數  
 處、其尤奇ナルヲ、ゲイセル泉ト云、大英吉利里法ニテ、  
 二十六里、スカルホルトノ北ニ在リ、毎日二三分時ノ  
 間、滾湯ヲ泉中ヨリ歟上スルト、九十尺、其新ゲイセル  
 泉ハ、大四百シケレド其長一ナラズ、二フット、二  
 上、物蘭術語、水柱ヲ歟升スル、高者ハ、一百五十尺、中者  
 ハ、七十尺ニメ、日ニ隨テ、高下齊カラズ、島ノ東邊尤高



寒山岳盤亘ス、弟那瑪爾加ハ、氣候平和濕潤ナレ、人  
 ヲ病シムルニ至ラズ、依蘭土ハ之ニ反ス、然ル所以ハ、  
 其位置北ニ偏シ、山岳大冰山多久流澌、積山ヲ成ス  
 ニ至ルヲ以テ、内地ハ氣候稍平、海岸ノ如ナラズ、凡  
 此地ハ、四時ヲ問ハズ、大氣妄動、大風雨數作り、行人ヲ  
 地上ニ吹仆ス、夏日ハ暑熱アリ、弟那本部ハ、寒暖中等  
 諸藩ノ如ク、產物相類ス、好馬、肥牛、スレースウエイキホ  
 羊ト頭許、家猪ト其最トス、魚、鳥、鱈、魚ヲ漁スル尤多  
 シ、一日五千頭ト初卷英吉利ノニ至ル、又草蝦、海蝦、甲介  
 等、又弟那オホイヌ、巨大ニメ、性忠敦、強健ヲ以テ尤著ル、又稻、稔

茨、豆、苧麻、大麻、芥子、煙草、馬鈴薯、甚薪炭ニ乏シ、是以泥  
 炭、豆、箕、麥、稗、牛羊矢等ヲ以其缺ヲ補フ、山坑ハ究乏、鐵  
 石炭、結麗土、泥炭、火石、琥珀、消石ヲ出スノミ、クアロユル  
 島ハ野鳥、魚、蝦ニ富テ、夏果、薪木ニ乏シ、依蘭土ハ牛畜  
 二萬三百二十頭、羊ト二十一萬八千頭、馬ト二萬六千五百頭、  
 十五頭許、ト八百十八頭、ト二十四匹許、明和七  
 年以後、緘論ヲ野生ス、北部ハ鳥類極テ多シ、魚ハ則大  
 口魚、鱈、魚、鯨、海狗、其穀菜ハ、菘、茨、豆、麥、馬鈴薯、菜、菘、又ラ  
 引、トラ、トハ、火、山、煨、化、玻、璃、浮、石、硫、黃、綠、礬、明、礬、鹽、泥、炭、ビ  
 者、在、在、採、テ、又、大、理、石、石、灰、鑛、泉、等、其、內、地、ハ、荒、漠、居、人  
 者、在、在、採、テ、又、大、理、石、石、灰、鑛、泉、等、其、內、地、ハ、荒、漠、居、人



ナシ、此島ノ人種ハ、弟那<sup>デナ</sup>人尤多ク、フリースランド、獨  
 逸人、本島人モ、亦雜居ス、各其本國ノ言語ヲ使フ、本國  
 弟那<sup>デナ</sup>瑪爾<sup>マル</sup>加<sup>カ</sup>及二島ノ人口ハ、弟那<sup>デナ</sup>一<sup>子</sup>百六十七萬五千、  
 フロエ<sup>子</sup>ル島五千二百六十五、依蘭<sup>アイランド</sup>土四萬八千零六十  
 三、弟那<sup>デナ</sup>瑪爾<sup>マル</sup>加<sup>カ</sup>ノ貴人ハ、二等ニ分以一ハ、上貴人即<sup>ガ</sup>嘉  
 樂<sup>ラフ</sup>撫<sup>フ</sup>及フレイ<sup>イ</sup>ヘール<sup>ル</sup>又<sup>又</sup>バロント<sup>ント</sup>號<sup>ス</sup>一<sup>地</sup>ヲ主<sup>主</sup>ノ如  
 キ是ナリ、二ハ、下貴人、此二等貴人ハ、大約課租ヲ免シ、  
 其地ハ、官物ト爲テ、敬崇スベキ法タリ、府民ハ其數多  
 カラズ、又殷阜ナラズ、土人頗<sup>レ</sup>王化ニ丕變ス、性忠誠勇  
 毅ナレバ、開豁勤苦ハ、少ク他國ニ讓ル、王都郭<sup>コウ</sup>逆<sup>シ</sup>華<sup>ハ</sup>原<sup>ゲン</sup>

アルトナノ外ハ一萬餘口ノ城府止、三所アルノミ、依  
 蘭<sup>ランド</sup>土<sup>ト</sup>ハ、小村落ノミ、レイキア<sup>イ</sup>チキ<sup>キ</sup>ハ今ハ王命ヲ以、増  
 建スト雖、未<sup>レ</sup>府ト稱スルニ足ラズ、其民戸ハ、隨意生ヲ  
 營ミ、自在ニ衣食ス官地ニ住シ、官役ヲ執ヲ除ク外ハ、  
 定レル田畝ノ主ナク、ノ官府ノ統管ヲ受久郭<sup>コウ</sup>逆<sup>シ</sup>華<sup>ハ</sup>原<sup>ゲン</sup>  
 ニ、大小<sup>ラ</sup>呢<sup>ニ</sup>作場ヲ尤盛トス、粗細二種アリ、其他毛布、莫  
 大小<sup>ラ</sup>吉貝<sup>キ</sup>、利諾<sup>リ</sup>布<sup>ニ</sup>作場アリ、但苧<sup>ソ</sup>麻<sup>マ</sup>大麻ナキヲ以、利諾<sup>リ</sup>  
 布ハ僅ニ國用ニ充ルノミ、紙モ亦多カラズ、アルトナ  
 ノ作場ハ、近地ニハム豆<sup>マ</sup>ル<sup>ル</sup>グアルヲ以、尤隆盛タリ、絹  
 帛<sup>ヒ</sup>、毛<sup>ウ</sup>、扇<sup>ウ</sup>、衣<sup>ウ</sup>、縁<sup>ウ</sup>、吉貝<sup>キ</sup>、皮革<sup>ウ</sup>、石<sup>ウ</sup>、鹼<sup>ウ</sup>、糖<sup>ウ</sup>、燒<sup>ウ</sup>、酒<sup>ウ</sup>、ヲウ<sup>ウ</sup>、  
 我<sup>ガ</sup>鬆<sup>ソウ</sup>糕<sup>コウ</sup>ノ  
 如<sup>ノ</sup>キ<sup>キ</sup>者<sup>者</sup>形<sup>形</sup>



圓色朱ノ者ハ、醋、帽笠、帆布、煙草或云、ホルステインニ封糊ト爲ス、八十萬斤ナリ、二百樂器、刀劍、究理天學諸測器、鐵器、活字、鐵、消石、銃藥、鐘表等、航渡ハ、其國東西二海ノ間ニ在リ、且ホルステインノ河渠ヲ以、之ヲ通スルヲ以尤繁劇、之ヲ以營生スル者甚多久、東印度、支那、西印度即空、ス、チ烏鬼國ニ通販ス、商船二千五百隻アシア、亞細亞商館ハ、東印度ノ交易ニ備フ、其船舶十隻ヲロエル島ノ交易ハ、寬政八年以後、弟那臣民ニ委ス、土人夥ク砂糖ヲ造リ、英吉利ニ貨ス、依蘭土ハ、弟那本國ヨリ、船ヲ造リ、其產物ヲ内地ニ取ルノミ、其學術ハ、十個ノ小學アリ、童幼

ヲ教育ス、國中鄉校三千宇、又文化九年ノ記ニ、ゲイムナシム等學校、八百六十二宇アリト云ス、其他郭逆華原ゲイムキールニ大學校アリ、郭逆華原ニ書庫アリ、畫圖、工匠、像工、政科、刑律、度學、外科等學校ノ設アリ、文化十年新刻ノ書、二百四十四部、同十一年、百九十五部、依蘭土ハ、貴賤ヲ問ハズ、小兒ヲ教訓スルヲ人家第一要務トス、是以小學ノ設、大ニ備ルニ至ラズト雖十二歳ヨリ十四歳ニ至テ、讀書寫字ヲ能セザルハ、僅ニ百中ノ一タリ、其國政ハ、人主ノ意ニ出、必モ定律ニ欽若セズ、王位ハ血統男子ニ傳フ、男子ナケレバ、女主ヲ立テ、國主



ハ政律ヲ制シ、又能之ヲ變革シ、兵ヲ起シ和ヲ講シ、賦  
 税ヲ命ル等ノ權ヲ握ル、世世エフアンゲリス、ユテル宗  
 ヲ崇奉ス、王歳十四、政ヲ聽キ、口ヲ開テ、是非ヲ諭宣ス、  
 嗣王ノ幼冲ナル、前王其保傅ヲ選ス、若シ然ル、能サ  
 ル寸ハ、近親諸侯之ヲ擢舉ス、若又然ル、能サル者ハ  
 已ヲ得ズ、ミニステル大政官保傅ト爲リ、政ヲ攝ス、王ノ  
 長子ヲ、コロニーニ、プリン太子ト云、其餘庶子ヲ、エルマ  
 プリンセント名久王ハ赫督撫地ホルステインラゴ  
 ルダモ亦、ヲ管領スル故ヲ以、獨逸同盟ノ中ニ參シ、別  
 會ニハ、一口議大會ニハ三口議ヲ發ス、諾勿惹亞一國

其版圖ヲ離ル後、國ノ賦租、兵力大ニ減ス、賦租大約八  
 百五十萬ダールデル、即一十二百萬ギルデン許松度  
 啖ノ船税ハ、毎年九十萬ダールデルニ下ラズ、弟那  
 五ダール九分五厘ハ、我其兵數、戰敗レ、國債極多シ、内地ノ債、  
 一億レイクスダールデル、弟那ノレイクスダールデル  
 シテ、即チ弟那耳蘭土ノ四十二又半ストダール半ニ  
 イフルニ値ル、我ハ九分二五許タリ、外藩ノ債、一  
 千萬レイクスダールデルタリ、是以、多ク紙鈔ヲ造テ、  
 國中ニ行ス、陸軍ハ、將校四十七員、煩軍四千四百五十  
 四人、馬軍三千三百二人、步軍三萬一千零二十六人、統  
 計三萬八千八百二十九人、文化四年英吉利ノ將子聶耳



遜ト海上ニ戦ヒ其船隻殆彼ガ爲ニ攘奪シ盡サレ海  
 軍一空シ爾後復タ言フニ足ル者ナシ、僅ニ隊艦三隻、  
 フレカト三隻、ブリッキ船三隻、小軍艦幾隻アルノミ、文  
 政三年ニハ、アドミラル、海軍 二員、水師 提督九員、ゴムマンデ  
 ール、海軍 スコウト、ベイ、ナクト、提督 九員、ゴムマンデ  
 ウルス、海軍 指揮十一員、ゴムマンデウル、カピテインス、海軍  
 指揮 甲 十一員、甲必丹十七員、カピテイニ、ロイテナン  
 必丹 領 甲 二十五員、一位ロイテナンツ 四十一員、二位  
 ツ 必丹 領 甲 二十五員、一位ロイテナンツ 三十八員、二位佐領アリ、  
 則蘭土島ハ本部ノ北東ニ在リ、松度其前ニ當リ、大ベ

ルト其後ヲ擁ス、入口二十五萬、島長十二里、濶十里、土  
 性肥沃、都府郭<sup>ゴ</sup>、<sup>バ</sup>、<sup>イ</sup>、<sup>ダ</sup>、<sup>シ</sup>、<sup>ノ</sup>、<sup>都</sup>、<sup>ス</sup>、<sup>ル</sup>、<sup>所</sup>、<sup>政</sup>、<sup>令</sup>、<sup>ノ</sup>、<sup>出</sup>、<sup>ル</sup>  
 所、其地壯麗堅固、天險ニ據テ、睥睨ヲ設ケ、其周ヲ擁ス、  
 數萬ノ兵ヲ以、機ニ應テ防禦セハ、之ヲ取ル難カルベ  
 シ、其陸地ハ、一列城寨ヲ設ク、別ニシタデル、城制一座  
 アリ、フレデリクス、ハーヘント云フ、殊ニ完整華潔、濠  
 塹ヲ繞ラズ、街衢二百三十、寛政六年火災ノ後再築ス  
 ル所ハ、街角ヲ圓カラシメ、車乘ヲメ避ケ易カラシム、  
 八角廣場ニ、フレデリキ五世騎馬ノ像ヲ立ツ、本島ノ  
 傍ニ、アマク島アリ、本府ノ南端、一部ヲ爲ス、其兩間海



峽ハ港脚ヲ爲シ、毎年五十只船ヲ泊ス、此港ノ近地ニ、  
別ニ軍船泊場アリ、

フ子<sup>ニ</sup>島ハ、弟那封内ノ第二大島、大ベルト峽、其前ヲ  
擁シ、小ベルト後ヲ環ル、長十里、濶八里、カテガト峽<sup>下</sup>

見<sup>ユ</sup>、及<sup>テ</sup>高窩所<sup>ニ</sup>德海ノ水、在在<sup>ニ</sup>其地内ニ決入シテ、海  
灣ヲ爲シ、又川湖處處ニ通流ス、人口十萬、或日十ヲ<sup>テ</sup>

セ<sup>テ</sup>一ハ其首府タリ、一河渠アリ、亞渠ト云、航渡スベシ  
ラランド島、長十時行濶三四時行、地勢低下、動レバ海

水陸地ニ泛濫ス、在在<sup>ニ</sup>卑溼汚澤ノ地アリ、土性膏沃、大  
櫟林アリ、其實ヲ採テ、家猪ヲ養ス、人口四萬十クスコ

ウハ、其首府タリ、造建完整、其他島嶼數十アリ、皆甚大  
ナラズ、歐邏巴所管ノ外、弟那瑪爾加所轄ノ地、亞細亞

ニハ、タラン<sup>テ</sup>名バル<sup>ル</sup>前<sup>ニ</sup>印度<sup>ノ</sup>海岸<sup>ノ</sup>地<sup>ニ</sup>ニ<sup>ダ</sup>ンスボルグ  
城府ヲ造テ、其地ヲ鎮シ、又マラバル<sup>ニ</sup>二三ノ商館ヲ

置キ、呢咕<sup>ニ</sup>吧拉<sup>ハ</sup>多島ノ内三島、合延袤二十箇里方、人口  
三萬亞弗利加<sup>ニ</sup>ハ爲<sup>テ</sup>匿亞海岸<sup>ニ</sup>、キリスチアー<sup>ン</sup>、<sup>ト</sup>

ル<sup>グ</sup>フリー<sup>テ</sup>ンス、<sup>ト</sup>等、合十一箇里方、人口三萬、  
北彌利堅<sup>ニ</sup>ハ、卧兒狼德<sup>ノ</sup>植民ノ地、三百箇里方、積人

口五千七百箇、古昔ハ、卧兒狼德<sup>ノ</sup>東岸ニモ、弟那國<sup>ノ</sup>

領地アリ、然ル<sup>ニ</sup>、英吉利政家ノ仁政ヲ慕ヒ、今ハ其版







平治之和ヲ約ス、是ニ於テ、諾勿惹亞ハ仍其國名ヲ存  
 テ、雪西洋ニ屬シ、其國ヲ郡縣ト而其政憲モ雪西洋ト  
 自ラ別ニシテ、諾勿惹亞ノ議政日ノ會議スル所ト、雪  
 西洋ノ政家ノ意ト又、調停シテ之ヲ立ツ、其律書ハ文  
 化十二年、彼ノ七月三十一日、キリスチアノ諾勿惹亞  
 ニ於テ、官庶其定律ニ欽遵シテ、敢犯サ、ルヲ誓ヒ、手  
 親カラ其名字ヲ署シ、八月六日七日、又斯督福爾ホルムニ於テ  
 政家亦其名字ヲ親書スト云フ、二國ハ、東經二十一度  
 三十分ト、四十一度ノ間、北緯五十五度ト、七十一度ノ  
 間ニ在リ、東ハ鄂羅斯ニ接シ、トル子ア河、シヲニヲ河

及波旬海肥良的亞ヲ以、其疆域ヲ分チ、南ハ窩窩所德  
 海西ハ、北海カテカト、松度峽、北ハ大北冰海ニ限ル、廣  
 袤一萬六千一百五十五箇又二十分里方、其雪西洋ハ  
 八千五百九十七箇又二十分里方、諾勿惹亞七千五百  
 五十八箇里方積タリ、此國窩窩所德、波旬、及諾耳土三  
 海ニ環擁セラレ、内地ハ卻テ大河ナク、海岸ニ近  
 キ處ニ、無數小河アルノミ、而其河川ハ、近鄰都府ノ名  
 ヲ以之ヲ區別ス、其流急駛、崑礁若ハ瀑布アリ、一モ航  
 渡スベキナシ、其北ヨリ南流スルハ、トル子ア此國ノ  
 ノ語尾ニアリ、ヲ押スレバ、河ノ俗地名  
 義トナル、下ノシヲニテ又同シ、ナリ、六十九度三十分



ノ地ニ發源シ、臘皮亞空ストボトニ一ヲ過キ、數小河ヲ受ク、其ミヲニヲモ、此河ニ合シ、共ニ鄂羅斯ノ界ヲ限ル、又アインゲルマナ河、ダルエルフ河ハ、其大ナル者タリ、クララエルフ河ハ、大河ノ義、此河ハ、アールミンド湖ヲ徑リ、諾勿惹亞ノ一部ヲ過キ、空一子ル湖ニ入ル、已ニ又、此湖ヨリ流出シ、空一子ル湖ノ側ニシテ、ゴタエルフ河ヲ生シ、カル、ス、カラーベンノ河渠ノ水源トナリ、更ニ流ル、十里ニメ、ゴテンビルグノ側ヨリ、カテガト峽ニ歸ス、此河ハ、大瀑ヲ爲シ、本航渡スベカラズ、河渠ヲ設テ、漕運ニ利シ、今ハ、空一子ル湖ヨリ、

ゴテンビルグニ至マテ、舟楫ヲ通ス、諾勿惹亞ノ河川中、ガラムメン河ヲ、最大トス、故又、ストル、エルフト名久、至鉅大水流ノ義ナリ、流ル、一、五十里ノ間ニシテ、湖水トナル、十二所餘、瀑水トナリ、傾瀉スル、數處、其最大ニメ、國中ニ冠絶スル者ヲ、サルベンゾルト云、響數里外ニ聞ス、昔者、叛人ヲ捕テ、此瀑ニ投ス、今ハ、水匠、磨工、此瀑ノ側ニ在テ、鉅材大板ヲ鋸截シ、瀑水中ニ投入シテ、下流ニ流出シム、此河フレデリキス、ス、多ドノ側ヨリ、海ニ入ル、其山ハ、兩國ノ間ニ盤亘シ、平曠ノ地ナシ、下ノスカンヂナヒー山脈ノ條下ニ詳ニス、湖



水在在極多シ、湖水ノ部ニ見ユ、二國ハ高山多久其地  
北ニ偏スルヲ以、土地甚饒沃ナラス、磽确卑溼、沙土多  
シ、スウーラン雪西洋ノ地、耕作スヘキ者ハ、僅七千二百箇里方ノ  
ミ、南方州縣ハ、肥饒ナレ、北、部ハ、寒瘠、其最好ノ地ヲ  
擇テ、時時麥穀ヲ種藝スレ、成、功ナシ、是以、土人  
樹皮、草根ヲ麵包ニ和シ、食フ者多シ、荒歉ニハ、苔蘚及  
骨ヲ啗ム、北部ハ、地勢高崇ニメ、冬極長久、湖澤林沼多  
ク、其土ハ、鐵性ヲ帶ルヲ以、氣候寒凍ナリ、然、厄大氣淨  
潔、人ヲ害セズ、夏熱ハ甚短久、十七日、若ハ二十四日ノ  
間、太溫ヲ覺ス、諾勿惹亞ノ東邊、スウーラン雪西洋ニ鄰レル地ハ、

荒寒西邊ヨリモ甚シ、西南海岸、西風通暢ノ地ハ、氣候  
頗和シ、積雪融消スル、早、久、七十度ノ地、猶麥ヲ收ム、  
但、每歲必然ラズ、寒氣甚キ寸ハ、或ハ全ク登ラサル、  
アリ、海岸中央ノ地ハ、獨逸ノ北部已ニ冰ヲ結フ寸モ、  
猶其氣候融和ス、其北邊山岳疊層シテ、北風ヲ遮ル地  
ハ、天氣和好、身ノ諾勿惹亞ニ在ルヲ忘ル、然、厄最北キ  
ヲ、ラビ臘皮亞地方ノ如キハ、天氣嚴寒、耕稼ノ事、萬  
一ヲ僥倖スベカラズ、長日ハ一月、若ハ二三月、夜モ亦  
之ニ如ク、其地北ニ偏シ、土性咸肥腴ナラスト、雖、產物  
猶多シ、其馬ハ小ナレ、厄、強健、牛モ亦矮小、然、厄牧場卑



汚ノ故ヲ以、甚肥大トナラズ、北邊臘皮亞等ノ地ハ多ク馴鹿アリ、生レンド、ゴトランドノ地方ハ、蠶ヲ養テ其利ヲ收ム、諾ル勿ク惹ク亞ハ、牛馬ヲ孳殖ス、フィンマルケン人ハ亦之ヲ以食トス、レムミンゲン、又諾ル勿ク惹ク亞ハ扁蝠ト云、此鳥十年二十年ニ一タビ、數千群ヲ爲シテ其地ヲ過キ、草木ヲ咬斷シ、終ニ海ニ入テ死スト云、其他禽畜魚類多シ、鯨魚ハ土人用テ食物ノ缺乏ヲ補フト多シ、酒ハ絶テ造釀セズ、然レ凡レ生レンドノ地方ニハ、葡萄ヲ産ス、文政二年、彼正月二十七日ノ新聞紙ニ載ス曰ク、雪全西洋ニ於テ、前年葡萄豐熟シ、佛蘭西ノ者ノ如シ、此大

變化ハ、北極下ノ冰野一時漂去ニ由テ、然リト云ス、安永三年以來、コーニングス、ベルグノ諾ル勿ク惹ク亞ハ、シカゲ内ニ、側ニ於テ、大黃并馬鈴薯ヲ栽テ、雪全西洋ハ、金銀ヲ出サズ、鐵ハ宇内ノ最上品タリ、坑戸四千八、詐鐵坑ニ役ス、坑數一百七十八、毎年八十萬船斤餘ヲ詳ナラズ、出ス、別ニ湖鐵汚澤鐵アリ、五六十萬船斤、共ニ皆好鐵ヲ收ムヘシ、之ヲ四百ノ大竈ニテ熔シ、三十八萬五千七百十船斤ノ捍鐵、及四萬五千四百二十七船斤ノ鐵塊ヲ得テ、作場ニ輸ス、通計四十三萬一千一百三十七船斤タリ、其銅モ、亦數坑ヨリ出シ、每歲五千七百斤許、其



他鉛、コバルト、水晶、寶石、大理石、磁石、礬石、每歲六千噸許、硫黃、  
 綠礬、消石、畫料土、石炭、錫、水銀、磁器、石灰、磨石等、諾勿惹  
 亞、亦鐵ヲ産ス、毎歲六萬船斤許、銅三千船斤許、大理  
 石ハ美ヲ意イ太里亞ニ燒クフベシ、各因ハ溫泉三百六十  
 區、諾勿惹亞ハ、惟一區ノミ、然ル鹽泉アリ、煮テ鹽ヲ收  
 ム、此鹽ト英吉利ノ運致スル所ヲ并テ、通テ二萬五千  
 噸許、然ル猶不足スル所アリ、魚ヲ醃スルニハ、是班呀  
 ノ鹽ヲ用ユ、兩國ノ人口ハ地ノ廣大ト相應セズ、其方  
 置及地勢ト比準ス、但其數、諸家ノ說異同アリ、雪西洋  
 ハ、二百六十四萬、或曰、二百四十萬、諾勿惹亞ハ、八十八

萬五千四百三十一、或曰、八十八萬三千、之ヲ要スルニ、  
 其國北ニ偏スルニ隨テ、人口減少スルハ、自然ノ勢ナ  
 リ、臘皮亞ハ、五萬三千一十五人、但本土ノ産ハ、一萬人  
 ニ充タズ、而其五千一百一十五人ハ、各因ニ屬シ、三千  
 人ハ、諾勿惹亞、一千許ハ、鄂羅斯ニ隸ス、各因ニハ、三等  
 貴族アリ、文化六年議政日ノ記ニ、公族一千一百六人、  
 名族若干、合二千七百二人、其名族ハ、顯爵ニ班シ、或課  
 役ヲ免ス、諾勿惹亞ハ、古昔ノ有數名族、蕩然トメ滅盡  
 シ、獨弟那ノ三四名家ヲ存ス、文化十三年、郷校一先生  
 ノ、建言ニ由テ、名族ヲ優待スル禮典ヲ祛ル、其府商ハ、



何府ヲ論ゼス、所有ノ作場アリ、身分豐饒ナルヲ以之  
 ヲ知ル、府商村民ハ、其課同シ、而村民ハ、其家尤裕、身分  
 拘束セララル、所ナク、主君ノ何物タルヲ知ラズ、是以  
 人家ニ役使セララル、ニ非ハ、獨リ國家ノ典型ヲ奉ル  
 外、毫モ係累スル所ナシ、人民三種、一ハ雪西洋人、二ハ  
 諾勿惹亞人、三ハ臘皮亞人、又肥良臘皮亞人、肥良的亞  
 人ノ第三種人ハ、色黃褐、家貧窶、其居鄙陋、家畜ト共ニ  
 卧起ス、田獵ニハ、帆布ヲ以、假舎トス、馴鹿乳、酪、酥、肉、魚  
 鳥ヲ以、食トス、馴鹿ヲ畜フ、多キ者ヲ富トス、或ハ六  
 百頭ヲ養スルニ至ル、二國ノ小兒ヲ訓導スル數種制

度ノ小學アリ、然、近歲ニ至ルマデハ、他國ニ比レハ  
 迥ニ劣ル、臘皮亞ニ至テハ、教化尤備ラズ、僅ニ三郷校  
 アルノミ、其學校ノ教育ニ沾サル小兒數千人、粗朴ニ  
 メ人トナリ、唯二三名ノ吝因ノ字ヲ識ル者之ヲ訓フ  
 ルノミ、然、ニ、文化九年、政家憲官ヲ發シ、雪西洋國中ノ  
 學校ヲ廉察シテ、大ニ學政ヲ更張スル志アリ、其事未  
 盡ク施行ハズト雖、國王ノ志極切ナル寸ハ、數年ヲ出  
 ス、學術、技藝、蔚然トシ、大ニ興リ、復他藩ノ下ニ立サレ  
 ベシ、書籍ノ印刷、甚行ハレシ、大ニ書ニ乏ク、且其價高  
 重タリ、近來ハ、斯督福爾模ニテ、八通ノ新聞紙、國中ニ



テ十八通ノ日刊及週刊新聞紙ヲ行ヘリ、諾勿惹亞モ  
 所所ニ庠序ノ設アリ、キリスチアナニ、四宇ノ學校一  
 宇ノ大學アリ、碩學輩出ス、吝因ノ作場ハ、官ヨリ勸督  
 ス然、他國ヨリ、多ク諸貨ヲ運致スルヲ以、土人ノ工  
 作昌盛セズ、是以今ハ則、他國ノ貨物ヲ輸入スルヲ禁  
 ス、其第一ハ、船匠ナリ、自國ノ船艦ノミナラス、他國ノ  
 爲ニ、亦之ヲ營造ス、又大小銅鐵冶、數百アリ、發煩數百  
 ヲ鑄ル、近時ハ、生スベイニ於テ、白鐵葉作場ヲ置久、其  
 他石灰、磚瓦、玻璃、鐵釘、油磨、火藥磨、石鹼、鋸解等作場アリ、  
 其鋸解セル木板ハ、一百餘萬ヲ英吉利ニ輸ス、兩國

ノ交易頗繁庶、而吝因ノ窩窩所、德海岸都府ヲ、最盛ト  
 ス、大貌利丹亞、涅弟耳蘭土、佛蘭西、葡萄牙、是班呀地中  
 海ヨリ、レゾント下篇地中海ニ至ル諸府、皆來テ回易  
 ス、其亞弗里加、彌利堅ハ、交易ヲ通ル、少シ、此國ノ東  
 印度公班衛商館ハ、支那ノ交易ニ備ス、内地ノ交易ハ、匿  
 賣ヲ禁スル爲ニ、囤積場二十八府ヲ立ツ、斯督福爾謨  
 カルマルマルム、ゴテニ、豆ルグマルストランド等  
 ナリ、其他ノ諸府ハ、其產物ヲ、二十八府ニ搬致ス、諾勿  
 惹亞ノ最大商府ハ、ベルゲン、キリスチアナ、ドロント  
 イム、フリーデリス、ス多ト、キリスチア、ニサン、ド、ダ



ラムメン等然此國ハ金銀貨ニ乏ク多クハ貨物ヲ以テ交易ス其海市ハ昌大ナラズ此國ノ君主ハ血統男子ヲ立ツ其君ハ定律ヲ守リ敢<sup>テ</sup>或<sup>ハ</sup>踰越スルヲ許サズ政堂ハ名族僧官民庶ノ差撥セル官人ノ主司スル所ナリ女子ハ王位ヲ嗣<sup>リ</sup>ナシ若男子ナケレバ政堂會議一王ヲ選立ツ其太子ハ國王ノ命ナクシテ自ラ立テ或ハ王意ニ非シテ他國ノ政令ヲ擅制スレハ廢黜スルヲ律トス國王ハ邦ノ成憲ニ遵依シテ獨自<sup>ラ</sup>政ヲ行ス但其一定セル事體ハ政官ノ意見ヲ用フ其人九員アリ外藩ト干涉スル事體海陸軍ノ號令ヲ除ク外

ハ王自施行フヘキ事ヲ舉テ九員政家ニ命テ奉行セシム外藩ト約スル所アリ若ハ講和スル寸ハ外事ヲ主司スルミニストル<sup>官</sup>及ホフカニセリ<sup>王宮ニ</sup>議メ後之ヲ行ス若兵ヲ起シ和ヲ講スル寸ハ非常大事參政ヲ會シ其可否ヲ問テ而後施シ行ス海陸軍事ハ王之ヲ統帥ス仁憫ノ政モ亦王意ニ出ツ王國諾<sup>ル</sup>勿<sup>ク</sup>惹<sup>ル</sup>亞<sup>シ</sup>ノ律原ニ依レバ此國ハ無羈絆獨立主<sup>ノ</sup>國ニ<sup>シ</sup>ノ雪<sup>ニ</sup>西洋ト同一王ヲ奉ス制度ハ一定ノ律ニ遵フ君主ノ血統ニ傳フ王每歲一二月此國ニ來住シ鎮台及屬官五員ヲ舉テ其國政ヲ參贊セシム鎮台ハ王ノ世



子若長子之ニ任ス、已ニ此任ニ居レバ、必此土ニ來住  
ス、其國ニ在ガル、三月ヨリ久キヲ能ハズ、此國ノ賦租  
ハ、議政日ノ定ムル所ニ出ツ、其國財ハ止、本土ノ費用  
ニ給ス、王ハ海陸軍ヲ統帥ス、然レ、議政日ノ評議ヲ經  
ルニ非サレバ、妄ニ増減スルヲ能ハズ、其兵ハ之ヲ外  
國ノ用ニ給スルヲ許サス、敵兵掩襲ヲ禦グニ非ザレ  
バ、外兵ノ内地ニ入ルヲ禁ズ、但、外兵ヲ入レザル可カ  
ラザル寸ハ、議政日ノ詳議ヲ經テ後、之ヲ許ス、平和ノ  
寸ハ、兩國各別ニ兵卒ヲ養フ、王自ラ二國ノ兵ヲ合メ、  
點閱スルモ、六週以上境ヲ出テ、淹留スルヲ許サズ、國

政ヲ行フニハ、此國ノ土音ヲ以施行ス、書籍ハ、風俗ヲ  
敗リ、商工ヲ妨クルニ非ザレバ、皆刊行スルヲ許ス、雪  
西洋ノ歲入ハ、肥良的亞ヲ失フ以後、七百五十萬ダ  
ルデル雪西ニギル雪西デレニ、六十七セニツニニ、和蘭國債ハ、  
七百五十五萬一千二百一十五ダルデル、裡ニ就テ、  
四百二十八萬三千六百八十ダルデルハ、外國ノ債  
タリ、近日ニ及テ、一半ハ減卻ノ法ニ從ヒ、一半ハ別法  
ヲ用テ、大ニ其債ヲ減シ、遂ニ全ク償還セント期ス、諾  
勿惹亞ノ歲入ハ、一百萬ダルデル、其十一萬四千ハ  
其王ノ供億、一萬五千ハ、議政日ノ費用ニ供給ス、今ハ



猶多ク紙鈔ヲ行フ、然尺次第ニ減殺シ、漸クニ之ヲ盡  
 サントス、兩國ノ陸軍六萬、其一萬二千ハ、諾勿惹亞ノ  
 兵タリ、兵革ノ事アルナハ、更ニ五萬ヲ發メ、國中城寨  
 ヲ戍ル、每歲一度、國中ノ兵ヲ會シテ、大ニ點閱ス、海軍  
 ハ、鄂羅斯ト戰フ前ハ、リリーニ一船十二隻、フレガト船  
 八隻、小船二百隻、船卒一萬五千、雪西洋ハ、四部ニ分ツ  
 本部雪西洋ゴトランド、ノルドランド、臘皮亞是ナリ、  
 王都ヲ斯督福爾模ト云、周回三里半、メーレル湖内ノ  
 數島及斗出島嘴ノ上ニ跨ル、此湖ノ水、城中ヲ經テ、窩  
 窩所德海ニ入ル、其島嶼、斗出島ハ、橋梁ヲ架シテ、往來

ヲ通ズ、其尤壯麗ナル石橋ハ、本府ヨリノルマルムニ  
 架スル者、是ナリ、其府八部、二羅城府ヲ分ツ、文化十二  
 年鐵橋ヲ架シ、三箇ノパラボール橋梁ヲ設ク、橋濶六  
 エル半、ソントニ架シ、マニルラホルムノ往來ヲ利ス、  
 其本府ハ華麗、意太里亞ノ風ヲ以、造建ス、玉城ハ宏大  
 雄麗、教育、慈憫ノ設、文武學校ノ制、極テ備ル、  
 キリスチアナハ、諾勿惹亞ノ首都、エゲ山ノ麓、キリス  
 チアーニ、イヲルドト名ル海灣ノ北端ニ在リ、其宏麗  
 全國ニ冠タリ、人家一千五百戸、太氏楷磨ニテ、光澤ア  
 ル石ヲ用テ、二層ニ造立ス、人口一萬一千四十、皆材木



ヲ交易シ、魚ヲ漁シ、耕稼ヲ業トシ、礬石ヲ製ス、雪西洋ヨリ差遣セル鎮台、之ニ居ル、海軍會館アリ、街上長濶、

十字街頭ニハ、在在涌泉アリ、  
雪西洋ノ外國所管ハ、空スト、インヂー内バルテレメ

イ島ノミ、二箇半里方積、人口八千、  
雪西洋ノ下空ク鄂國廣大、記載浩穰ナルヲ以下篇別ニ之ヲ開シ、而直ニ從古等國ヲ載ス、覽者其不次ヲ怪ムトナカレ

○役古

トルク  
役古ハ、其版圖頗廣大ナリ、亦稱ノヲスマン、又ヌトマ

ニ國ト云、共ニ皆其始祖ノ名、其地延袤、今ハ四萬二千四百個里方、  
天保三年以來、厄勒祭亞、役古ニ叛テ、獨立

方若干ヲ滅スルヲ知ヘシ、今本文云フ所ノ者ハ、其猶未、叛カサルヲ延表タリ、而其獨立セル地ノ里方幾箇タルヲ記載スル説ヲ得ル、  
人口二千四百萬、弘化ナシ、是以姑ク、其原數ヲ舉ク、  
元年記載ニハ、一千萬ト云、其種族ハ、北高海ノ東、土爾古特ニ出ヅ、後亞拉比亞ノ地ニ遷リ居リ、カリフス、ニ臣服ス、  
朱雀天皇承平四年、九百三十五年、獨立國ヲ成ス  
土御門天皇正治元年、一千二百二、  
迨テ小亞細亞ノ一部ニ占據ス、會鞬鞬里成吉思汗、  
元太祖眞兵ヲ起メ、其國ヲ破ル、皆逃亡シテ、山中ニ入ル、  
伏見天皇永仁五年、  
二百九十八年、役古ノ開祖ヌトマン、  
又ヲ立テ其主ト爲リ、  
始テ復夕山ヲ出ヅ、數厄勒祭亞ヲ襲テ、コレヲ破リ、阿

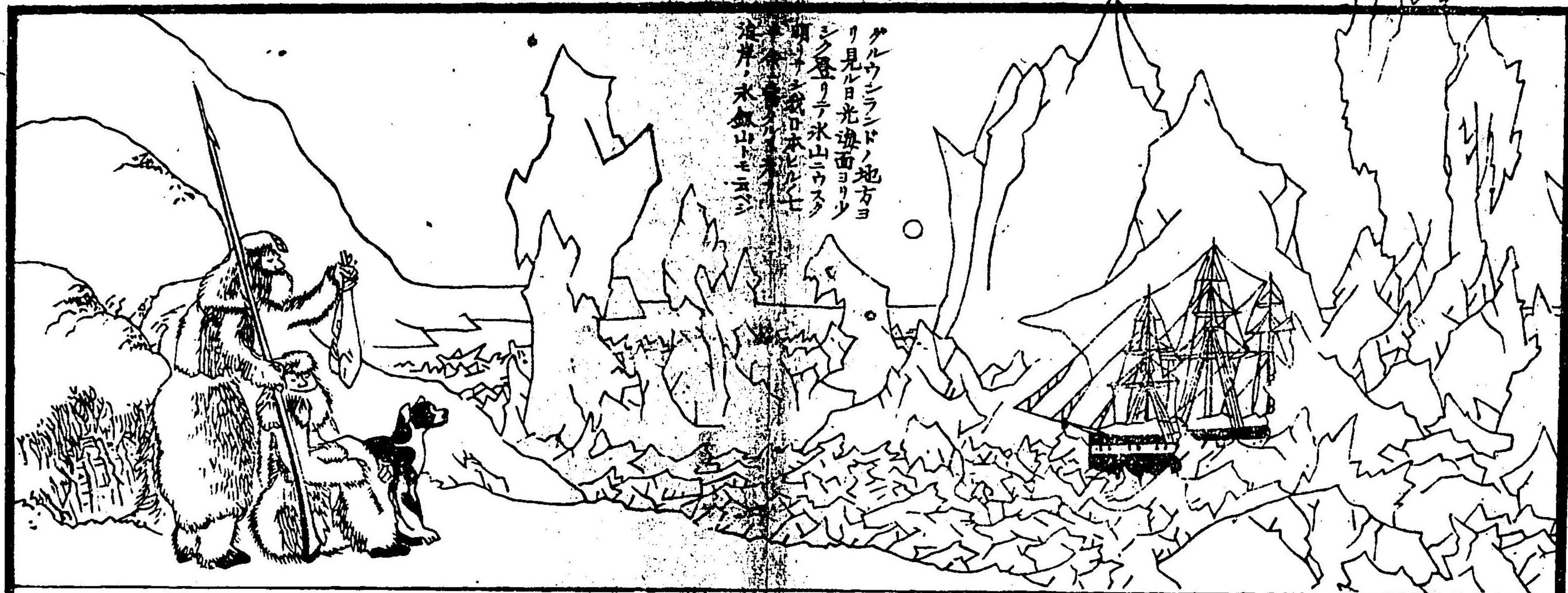


多滿國ヲ立ツ今ニ至テ蘇勒坦位ニ即ク寸ハ必ス其  
帶ル所ノ劍ヲ傳ヘ帶ズ傳統六世ノ後馬哈默二世ノ  
代ニ及デ東帝畿ヲ滅シ公斯瑞丁諾波兒ヲ奪ヒ遷テ  
コレニ都スコレヲ後花園天皇享徳二年一千四百  
トス其年厄勒祭亞ヲ滅シ其地ヲ取り後數世ニメ厄  
日多アレキサンドリリ等ノ地ヲ并セ遂ニ三大洲ニ  
盤踞シ今ノ強大ヲ成ス其歐邏巴祓古ハ鄂羅斯七一  
ヘンベルゲン挽雅ガルリシイルレイリタルマ  
千一玉泥西合衆國アドリア海玉泥西海厄勒祭亞地  
中海ニ限リ黒海ヲ隔テ鄂羅斯ト其壤土ヲ分クボ

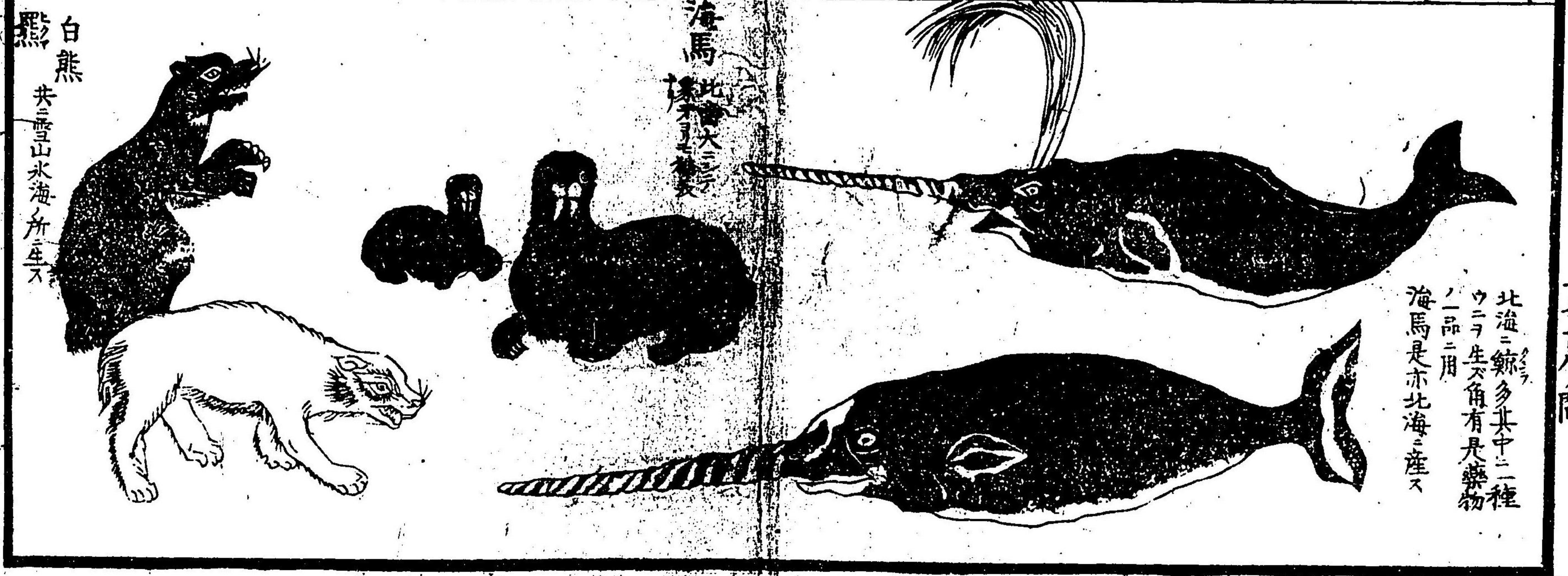


多滿國ヲ立ツ今ニ至テ蘇勒坦位ニ即ク寸ハ必ス其  
 帶ル所ノ劍ヲ傳ヘ帶ズ傳統六世ノ後馬哈默二世ノ  
 代ニ及デ東帝畿ヲ滅シ公斯瑞丁諾波兒ヲ奪ヒ遷テ  
 コレニ都スコレヲ後花園天皇亨徳二年一千四百五十二年  
 トス其年厄勒祭亞ヲ滅シ其地ヲ取り後數世ニメ厄  
 日多アレキサンドリリ等ノ地ヲ并セ遂ニ三大洲ニ  
 盤踞シ今ノ強大ヲ成ス其歐邏巴祓古ハ鄂羅斯セ一  
 ヘンベルゲン挽雅ガルリシ一イルレイリ一タルマ  
 千一玉泥西合衆國アドリア海玉泥西海厄勒祭亞地  
 中海ニ限り黒海ヲ隔テ鄂羅斯ト其壤土ヲ分ツボ





ガルウシンドノ地方ヨ  
 リ見ル日光海面ヨリ少  
 シク登リテ氷山ニウスタ  
 明クニ我日本北七  
 洋ノ氷山トモ云シ



白熊  
 黒熊  
 共雪山氷海所産ス

海馬  
 北極大ニ生  
 存ス

北海ニ鯨多ク其中ニ一種  
 ウニヲ生テ角有是藥物  
 ノ一品ニ用  
 海馬是亦北海ニ産ス

北極ノ間



スホリス、黒海トアルモラ マルモラ海、ガルダ子ル  
シ 峽、アゲイセ海ヨリマル 及アゲイセ海、即多ハ、鄂羅  
シ 斯ノ港澳、黒海内ノ阿藻ニ向フ、 歐邏巴各國商船ノ自由ニ  
 往來湊泊スルヲ允ス、其地二十五鎮台ヲ置テ、之ヲ守  
 ル、地形海ニ瀕シ、在在港脚、馬頭多キヲ以、レヲシト下  
地中海ノ 地方ノ交易ニ、干涉スルヲ尤重切ナリ、其疆  
條ニ見エ 界北ハサト、ドナウニ河ノ 谿ニ限リ、西ハ、バルカニ  
 山脈、エミ子岬、蜿蜒シテ、イルレイリ山脈ニ連リ、其  
 一支ハ、夏ニ厄勒祭 亞ヲ分割シ、以テ其敵疆ヲ堅牢ス、  
 モシテ、サントハ、又アトス山ト云、高五千尺、大寺六十



五字、仙窟幽栖五百區、僧六千人、其亞細亞、被古ハ、包社  
 鄂羅斯、カウカリス、亞拉比亞、蘇厄私地、峽地中海ニ限  
 ル、歐法臘得河、チゲリス河ハ、亞而墨泥亞ノ山中ヨリ發  
 源シ、バスソラニ到テ、二河其派ヲ合シ、包社灣ニ入ル  
 アナトリニーハ、キシル、イルマク、イリス河、アリ、黒海ニ  
 入ル、パレヌチンニハ、ヨルダイン河アリ、此河流滙シ  
 テ、メノン、ゲ子サット、ノ海ト云、二湖トナリ、死海ニ  
 入ル、其名山ハ、那多里亞ニ、タウリス山アリ、西里牙ニ、  
 リバノン、及アンチ、リバノン山アリ、パレヌチンニ、ダ  
 ボル山、阿利襪山等アリ、其夷曠平地ハ、イラク、アラビ

州ナリ、亞拉比亞半島ニ達セル、南東沙漠ニ在リ、其亞  
 弗里加、被古ハ、亞弗里加ノ部、厄日多、泥祿河ノ条ニ見  
 ヲ、氣候ハ、北部地方ハ、寒暖中ヲ得、中部ハ、冲和ニノ新  
 鮮、南方ハ、炎熱ナリ、ヘルラス、又ヘルレンハ、其島嶼ヲ  
 并テ、皆豐饒ナリ、人畜皆甚花麗、草木多クノ果實ヲ結  
 フ、メソポタミヤ、及厄日多ハ、サシム風、又サミール風、  
 炎熱沙漠ヨリ吹來リ、人身ヲ緩弱シ、疫疾ヲ生ズ、闔國  
 氣候、各異リト雖、各其物産ヲメ、豐熟スルニ至ラシム  
 且ム、アリハ、諸麥、ハリス、厄日多ノ南ハ、稻米、多クカ  
 ハ、阿利鞞油、マクドニアハ、煙草、吉貝、アナウト、アナト



リ一ハ、絹帛、厄日多ハ、茜草、ブーヲチーハ、海那葉、サル  
モニアク、サキハ、乳香、際波里島ハ、葡萄酒、野羊毛  
ハ、アンゴラヨリ、ナブクノ精醇酒ハ、ソポタミヤヨリ、  
羊毛ハ、ワラシー等ヨリ來リ、外國ニ貨ス、其他、阿片、消  
石、大理石、及諸金礦ヲ其產物トス、作場ハ、役古革多ク  
アーンノ作場、漆紅絲作場、尤盛トス、絹帛、吉貝織場、  
鋼鐵作場ナリ、其刀刃ハ、其利毛ヲ吹ク、役古人ハ、耕稼  
ヲ鄙視シ、卑賤ノ者ニ委ス、其勤苦シテ、農業ヲ務メ、家  
道殷阜ナルヲ見レバ、乃攘奪メ、己ガ有トス、獨リ其暴  
掠ノ力ヲ及スニ暇アラザル、リバノン山中、ドリスセ

ンノ民戸、其足跡未徧カラザル多、島海中某島ノ如キ  
ハ、其人皆農業ヲ勉メ、生理富贍ナリ、亞細亞所轄ノ地  
ハ、城府ノ近傍ノミ、其田野墾闢ス、歐法臘得等河畔ノ  
平野ハ、遊牧回人其地ヲ占メ、盜奪ヲ生トシ、稼穡ノ事  
ヲ知者ナク、海上交易ハ、大半歐邏巴人ノ手ニ在リ、厄  
勒祭亞、亞而墨、泥亞、如德亞等人ヲ、牙保ト爲ス、其交易  
昌盛ノ地ハ、歐邏巴ニハ、サロモニシ、公斯、瑞丁、諾波兒、  
亞細亞ニハ、スミル、大、又、ハス、ス、厄日多ニハ、スカ  
シ、テ、ク、是、ナリ、役古、船、旌ヲ、掲、ク、地、中、海ニ、航、涉、スル  
者ハ、ヘイ、ドリ、ヲ、リ、テ、ン、ナリ、ヘイ、ドリ、ヲ、リ、テ、ン、ハ、多



島海諸島ノ舟子ヲ云フ其陸地交易ハアレツポ、達馬斯  
谷、モリスル、該祿等ニ、防冠軍往來シ其貨物ヲ、包社、印度、  
亞拉比亞及亞弗里加內地ニ運送ス、東方產物已ニ豐  
贍ニノ、土人太氏外國ノ運入ヲ待タズ、自生ヲ遂ルニ  
足ヲ以、ヲスマン國ノ會計ハ、自ラ贏餘セサルヲ能ハ  
ズ、毎歲ノ出シ鬻ク所、九百萬ピアストル、設古ノ貨名、  
永二年鑄ル所ハ、和蘭ノ零ギル、數品アリ、安  
デン、九十九センチツニ當ルト云、沽入スル外貨、五百萬  
ピアストルタリ、其二千四百萬ノ人口ハ、其種族各同  
カラズ然、凡、皆同ク上ヲ怨ミ賤ム、但其政刑ノ殘暴ナ  
ルニ懼、人心之カ爲ニ維カル、ノミ、其人種ハ、アラビ

ア種、設古斯當種、韃韃里種、キルテン種、厄勒祭亞種、亞  
而墨尼亞種、コプテン種、スラノク種、アルナウテン  
種、獨逸種、如德亞種、ワラシ種、シグウ子ル種等、而其  
中ノ某種ハ同種族中、更ニ別ニ一宗ヲ爲ス、此數種族  
中、阿斯滿宗、設古人、身體彊健ニメ、其政律慘酷、而其道  
トスル所ノ教モ、亦仁義ヲ旨トセス、專ラ霸道ヲ用ス  
其人口ハ、僅ニ閩國人民ノ四分之一ニシテ、多ク北亞細  
亞ノ州縣ニ往ス、其人ハ、己ノ奉ル回教ヲ信ゼサル  
者ヲ賤惡スルヲ犬豕ニ異ナラズ、而開祖阿多滿又阿  
公斯璫丁諾法兒ヲ奪テ、其國ニ虎踞シ、專殘暴ヲ以人

五洲志卷之八 三十一



民ヲ劫制セシ以來、子孫今ニ至テ、之ヲ悛ムルヲ知ラ  
 ス、其人ト爲リハ、外ヨリ來接ハル事體ノ狀ニ應シテ  
 勇怯相弁セ、仁暴迭ニ行ハレ、疆弱弁ヒ見ハレ、或ハ黽  
 勉事ヲ操リ、或ハ怠惰業ヲ廢シ、精密ナル寸アリ、放縱  
 ニメ情ニ任セ、流蕩シテ、復ル<sub>1</sub>ヲ知ガ<sub>ル</sub>寸アリ、雌伏  
 スル寸アリ、強項ナル寸アリ、殆其情ヲ測ルベカラズ、  
 政官、軍將、鎮台ノ職ニ任スル者ハ、其人倨傲ニメ、心下  
 卑劣、猜疑ノ心深ク、人恩ヲ遺ル、凡<sub>レ</sub>被古<sub>レ</sub>人ハ、不學無術  
 事情物理ヲ辨別スル<sub>1</sub>ナシ、其國政ハ、政律七條ヲ建  
 立、蘇勒坦<sub>ル</sub>帝<sub>ナ</sub>ハ、カリ<sub>1</sub>フ<sub>レ</sub>僧<sub>正</sub>官ヲ兼、國政法教ノ大權

皆其手ニ在リ、其民人ハ盡ク、蘇勒坦<sub>ル</sub>及上政官人ノ孥  
 隸ナレバ、其土地、家財、性命ハ皆其擅ニ制スル所ニ在  
 リ、其政律ハ、帝ト大臣ト之ニ遵守セズ、獨<sub>リ</sub>民人ヲ劫制  
 スル具ト爲ス止、人民ノ亂ヲ起スヲ懼レ且<sub>レ</sub>コ<sub>1</sub>ラン  
 ノ<sub>ハ</sub>經典<sub>ヲ</sub>得<sub>テ</sub>敬スル心ノミ、差<sub>ナ</sub>帝大臣ノ驕恣ヲ制スル  
 ニ足<sub>レ</sub>リ、繼嗣ハ、阿斯滿<sub>ル</sub>血統ノ男子ヲ立<sub>ツ</sub>、或ハ民心  
 ノ歸スル所ニ依テ、之ヲ擇ビ立ル<sub>1</sub>アリ、蘇勒坦<sub>ル</sub>ハ公  
 斯<sub>ス</sub>瑞<sub>ト</sub>丁<sub>ノ</sub>諾<sub>ル</sub>波<sub>ル</sub>兒<sub>ル</sub>ノセライル<sub>ル</sub>後宮<sub>ニ</sub>居<sub>ル</sub>、親衛<sub>ニ</sub>千人<sub>ボ</sub>  
 スタンギスト號ス、宮中ニ給仕スルハ、閹官宮女ヲ以  
 テス、合一萬人、王宮ヲ號メポルテト云ポルテハ、原<sub>ノ</sub>ポ



一ルトノ語ニ出、宮扉ノ義ナリ此國ヲ呼テヲトマ  
ニス、ポルトテト云フモ、此王宮ノ名ヨリ出ト云、宮女ノ  
居ル所ノ宮殿ヲ、ハ―レムト名ク、ハ―レムノ宮女權  
ヲ弄シ、太子ノ教育道ヲ得ガルハ、此國ノ衰弊ノ由テ  
起ル所タリ、其歲入ハエトシ氏曰、四千萬ギルデン、然  
ル文化四年ノ記ニ依レ、八國ノ賦櫃ノ入ル所一億七  
千萬ギルデン、帝ハ別ニ財櫃アリ、寺院ノ貢スル所、餽  
遺ノ得ル所、臣下罪アリテ没入セル俸祿ハ、皆帝家ニ  
歸ス、兵備ハ、歩兵十二萬四千、騎兵モ亦之ニ如ク、兵革  
起ル寸ハ、韃韃里、モルダヒ、ワラシ、ノ土兵ヲ發ス、

大ヒシール大政官ハ、兵事アル寸ハ、出テ總督ニ任ス、其  
分隊ハ、アガ將領之ヲ分率フ、各州出ス所ノ土兵ハ、パス  
カ偏及サ牌ンドシカク將、即旗之ヲ統領ス、文政九年以來、  
今ノ蘇勒坦スルタン歐邏巴ウロパノ制ニ效テ、兵裝兵器ヲ造リ、之ヲ  
訓練ス、是以先帝セリム三世ノ時ニ比スレバ、大ニ精  
練ヲ加フ、其海軍ハ、文化三年ノ記ニ依レハ、リ―ニ―  
船二十隻フレカト、船十五隻、小戰船三十隻、カイン煩  
二千一百五十六門、船卒四千人ヲ備ス、セリム三世此  
海軍ヲ訓練スルタメ、度學學校ヲ建、以、古クハ、都尼素  
得利波里トリボリニ合衆國ノ兵隊ヲ統領シ、其將軍タル權ヲ



擁ス故ニ此二國ハ本獨立ノ國タリト雖蘇勒坦ノ統  
 御ノ中ニ在リ是以蘇勒坦其ヲルマニ勅ヲ下シ鄂羅  
 斯窩窩所德禮畿孛漏生ノ船旗ヲ颯ス船ヲ侵襲スル  
 ヲ禁ズ祓古ノ錢貨ハ永亨七年一千四百三十五年馬哈默二世  
 公斯璫丁諾波兒ヲ奪テ之ニ都セシ寸始テ鑄造ス是  
 ニ於テ始テ其貨布アリ公斯璫丁諾波兒亞歷山多里  
 バグダド該祿アルジール都尼素得利波里等地方ニ  
 在テ尤著ル祓古國中ニハ定リタル金銀貨品ナク遠  
 邦ノ鎮台ハ時宜ニ隨テ之ヲ鑄造ス謨罕葛得教ヲ奉  
 ル人ハ一切人ノ肖像ヲ畫クヲ禁ス故ニ錢ヲ鑄ルモ

王面ヲ畫カズ面ニ蘇勒坦ノ名ヲ鑄背ニコーラン  
 云ノ字句ヲ鑄ルノミ其尤世ニ著ル者ハピアスト  
 ルト云パラスト云アスペルト云ピアストルハアス  
 ペル四十文ニ値ルパラスハ其三文ニ値ル其アスペ  
 ルハ涅弟耳蘭土ノセンツ四文ニ値ル  
 公斯璫丁諾波兒ハ東方諸國人呼テコンスタンチナ  
 又コンスタンチニアト云祓古人ハ自ラ稱ノイスタ  
 ムバルト云府中ノ義ナリ羅馬ノ公斯璫丁大帝古府  
 ビサン左ムノ地ニ即テ新ニ之ヲ開拓ス全府ハ七山  
 ノ上ニ跨ル已ニ成テ府人帝名ヲ以其府ヲ命ス亨德

經典



三年マテハ、東帝畿ノ本都タリ、其年、殺古帝、其都ヲ取  
リ、今ニ至マテ、鼎ヲ此地ニ定ム、其地ハ、北緯四十一度  
一分二十七秒、巴里斯ヨリ、東經二十六度三分三十五  
秒、エウロピ歐邏巴、ハシア亞細亞ノ分界、黑海、地中海相連ル海峡ノ歐  
ロバ邏巴ニ屬スル岸頭ニ在リ、羅城ヲ除ク外、本府ノ周、其  
長地里家里法ニテ、二里半、羅城府ニ、ペラアリ、エウロピ歐邏巴  
ノ使者ヲ延接スル賓館ヲ、此地ニ設ク、カラクタアリ、外  
國ノ商客皆此地ニ雲集ス、此二地ハ、尤佳麗タリ、府内  
人口五十萬餘、エリ厄勒祭亞、ア亞而墨泥亞、如テ德亞人最多シ、  
其人作場ニ操作スル外、交易ヲ事トシ、王宮ニ奉仕ス、

此府ニ港脚アリ、壯麗昌盛、左昔ハ、エウロピ歐邏巴中諸交易及  
豐饒ノ中心ト稱シ、ケレソケラスト名ク、黄金角ト云  
ヘル義ナリ、府内ノ王宮、モスケー回教寺院ハ外ヨリ望ハ、  
雲外ニ高ク聳ヘ、景色佳麗ナレド、内ニ入レハ、甚美ナ  
ルヲ覺ヘス、街衢太略、湫隘卑溼、屈曲シ、家屋一出一入、  
整正櫛比セズ、其家矮小、太半木ヲ以建構ス、又處處空  
地多ク、瓦石狼藉シ、孤立ノ小屋、彼是ニ散在ス、此レ或  
ハ焚蕩シ、或ハ疫疾ニ沾テ、一家盡死凶スルニ由テ、然  
ルナリ、此疫疾ハ、每歲厄日多ヨリ來ル而之ヲ斷滅ス  
ル法ヲ曉ラズ、是以、其猖獗、此ノ如キヲ致ス、其他ハ、大



氣清淨、入ヲ傷ラズ、夏熱ハ黑海地方ヨリ、涼風吹來リ、其炎歎ヲ清刷ス、是以寒熱驟ニ變革スルト多シ、城府ノ周ハ、一重ノ睥睨ヲ繞ラス、内ニ七基ノ高塔アリ、寶曆七年、明和三年、二次ノ地震ニ遭テ、其一ニ基崩倒ス、役古人、城闕ヲ呼テセライルト云、府内ニ、パゾスアリ、セライト名ル城闕アリ、帝闕ノ義ナリ、規制宏壯、東南ハ、ニカカリ、アシ、スキタリ等名ノ海灣ヲ帶ヒ、北東ハ、黑海ヨリ來ル峽門岸頭ノ沃野、羅城府トテナペラ、及ビ山麓ニ據レルガラテヲ控ス、此羅城府ニ苑圍アリ、高牆ヲ以、其外周ヲ圍ミ、儼然タル一府ヲ成ス、峽門ニ

面スル處ニ、大煩ヲ備ヘ、帝ノ逍遙スル寸、若ハ大吉禮アレハ、之ヲ點放ス、セライルニ三門アリ、其第一廣平場庭ニ通スル一門ハ、左右ニ牆ヲ設ケ、牆外ニ凹處ヲ作り、罪匪若ハ擊破レル敵兵ノ首ヲ肆ス、廣平場庭ニハ、鑄錢貨場モス左、回教病院、徳治院イレ子殿堂子ハ、等ヲ建ツ、第二門ハ、第二廣平場庭ニ通ス、上政大官人ノ罪アル者ヲ刑スル所タリ、其左側ニ、大君役古亦グレイトトヘニ仕フルヲ參政官ノ居、及ヒ馬廐アリ、右側ニ庖厨アリ、此庭場ハ稍小ナレ、第一ヨリモ華煥、中央ニ涌泉ヲ造リ、桑樹及他大木、菴蔥トノ其上



ヲ屏翳ス、此庭場ヨリ、第三庭場ニ通ル路アリ、祓古人ノ帝宮ニ朝シ、或ハ勅召スル寸、此庭場ヲ經過ス、餘人ノ妄ニ入ルヲ許サズ、他國ノ使者ハ、間道ヨリ蘇勒坦ノ正殿ニ至ル、正殿ハ、セライルノ内ニ在リ、華麗ト雖、小ニメ、儉素、其書庫ハ、厄勒祭亞羅甸等ノ書卷ヲ藏ス、寶庫、浴堂、後宮、林泉等ヲセライルノ地内ニ造ル、後宮ハ、呼テハレムト云、其造營ノ内美ハ、人窺フ不能ハズ、上ニ云ル大セライルノ外府ノ中央ニ、舊セライル一區アリ、馬哈默二世ノ築成ストコロ、先帝崩スル後、其宮入拏隸ヲ、其セライル内ニ棲シム、モスケー回教ハ

今ノ公斯瑞丁諾波兒ノ大造營タリ、分テ三等トス、國中ノ大府ニハ、必之ヲ立ツ、祓古種ノ人ニ非レハ、モスケーニ葬埋スルヲ許サズ、コーラン經典ヲ誦シ、公ニ冥福ヲ祈ルヲ禁ス、蘇勒坦及其妃子ハ、死テ皆モスケー内ニ葬リ、廟堂ヲ營ム、堂中ニ棺擲ヲ埋ム、棺擲ハ、飾ニ黄金ヲ以テス、外ハ柵ヲ以之ヲ圍ム、終夜燭ヲ燒テ堂中ヲ照ス、アトリアッポルハ、マソツ河畔ニ在リ、阿片薔薇油ヲ交易ス、

○厄勒祭亞

ギリシヤ



此國ハ、アルプスヲゴ海、地中海、王泥<sup>ニ</sup>西海、役古<sup>ク</sup>ヲ以其四境  
 ヲ限ル初亨德三年、一千四百五十四年、役古<sup>ク</sup>ノ兵既ニ公斯<sup>コ</sup>瑞<sup>シ</sup>丁<sup>チ</sup>  
 諾<sup>ノ</sup>波<sup>ボ</sup>兒<sup>ル</sup>ヲ取テ、之ニ據リ、又兵ヲ進テ、此國ヲ敗リ、其民  
 ヲ威劫シテ、之ヲ降セシ以來、闔國其版圖ニ歸スル下、  
 四百年許、民人一日寧處ニ違アラズ、其虐政ヲ惡ミ、民  
 人歸服ノ心ナク、上下怨畔クト雖、其力微弱、能ク倒懸  
 ノ苦ヲ解ク能ハス、然ルニ天保三年、一千八百三十二年、豪傑忠  
 憤身ヲ遺シ、國ニ徇シ、國人雲合影從、百折撓マズ、終ニ  
 役古<sup>ク</sup>ノ兵ヲ破テ、獨立シテ一王國ト爲ル、是ヨリ前文  
 政八年、一千八百一十八年、涅弟爾蘭<sup>ニ</sup>土ノ人厄<sup>キ</sup>勒<sup>リ</sup>祭<sup>シ</sup>亞<sup>ア</sup>ヲ扶ク、其交易ヲ旺

盛ナラシメント欲シ、同志ノ士ヲ募テ各其得ント欲  
 ル產物ヲ告シメカヲ戮テ彼ニ往テ交易セントシ、乃  
 請帖ヲ國中ニ發ス、其初條ニ云ク、方今歐邏巴洲中、事  
 變多端ナリト雖、後ノ史ヲ記スル者ヲシテ、今ヲ想像  
 セシムルニ足ルノ一大事アリ、夫厄<sup>キ</sup>勒<sup>リ</sup>祭<sup>シ</sup>亞<sup>ア</sup>ノ民人ハ、  
 其風素ヨリ勇ヲ尚ヒ、義ヲ重ス、今ハ則、無雙ノ忠勇節  
 義ヲ奮ヒ、其國ヲ獨立ト爲シ、夷狄ノ政令ヲ離テ、一國  
 ノ塗炭ヲ免レント欲シ、殆ド四百年許ノ屈辱ニ遭フ  
 後、乃チ豪傑雲合、期セズシテ、皆兵ヲ操テ立ち、歐邏巴  
 ノ土ニ生ズ、歐邏巴ノ禮俗ト、異ニシテ、我精詣ノ學



料ヲ毀テ、我禮義ノ俗ヲ傷リ、天地ノ正道ヲ弃テ、大ニ  
凌辱ヲ極ルノ夷狄ヲ征シテ、其控御ヲ脱シ、其羈絆ヲ  
免レント、力ヲ殫シ、精ヲ竭シ、忠勇ヲ奮テ、其身ヲ顧ミ  
ズ、我ハ則チ、無前ノ勇偉ヲ奮ヒ、敵ハ則チ、暴虐ヲ以、人ノ  
國ヲ劫制スル、勢力ヲ逞フス、彼是虎鬪シテ龍戦シ、孰  
カ贏、孰カ輸ヲ、辨ズルヲ能ハス、四方ノ人、皆目ヲ注シ  
テ、其勝敗ノ状ヲ覽ル、在昔ハ厄勒祭亞ノ人、曾己ニ忠  
勇ヲ以、四方ノ耳目ヲ竦聳ス、而今ハ、其國人同一忠勇  
ノ心ヲ抱キ、毅然トメ立テ、其國ヲ守リ、且其道ヲ守ル、  
是以、歐邏巴ノ人民、皆其高義ヲ仰キ、精忠ヲ慕ハザル

者ナク、或ハ暴厲恣睢、邪説ヲ信ジ、妖怪ヲ唱ル、夷人ノ  
爲ニ敗斃シテ、殺戮ニ遭フヲ聞ゴトニ、皆爲ニ血涙ヲ  
迸セサル者ナシ、其二章ハ云ク、今我同洲諸藩、彼國人  
ト交ルノ、淺深親疎ヲ問ハズ、凡、人心ヲ抱ク者、孰カ此  
大舉ヲ爲シ、運ヲ天ニ信セテ、同盟ノ人ヲ求メズ、救援  
ノ兵ヲ請ハズ、獨リ天庇ト、獨カトヲ以、孑然トメカヲ  
量ラズ、慄悍強暴ノ大國ニ、抗敵スルヲ見テ、其中腸ヲ  
熱シ、怒火ヲ冲シ、其百折撓マザル人、孤忠ヲ憫マザル  
モノアラシヤ、今ハ則チ、其義舉ノ大成ヲ冀フテ、萬邦ノ  
人、期セスシテ、皆慨歎ノ聲ヲ發セザル者ナシ、然ラバ



則我涅弟耳蘭土ニ在テモ、亦自、制スル一能ハズシテ  
同ク、此嗟歎ノ聲ヲ揚ル一、固怪ムヘキニアラズ、況涅  
弟耳蘭土ノ如ハ、彼ノ大舉ヲ見ル間、卻我が昔日ノ喪  
亂ヲ經テ、終ニ孛隸ノ辱ヲ免シ、凌辱ノ苦ヲ脱セシ一  
又、回想スルニ耐タリ、今我他國ノ羈繼ヲ脱シ、今ノ獨  
立ヲ成シ、其基ヲ固テ、萬世不拔ノ業ヲ、建ルニ至ル功  
績ハ、千萬世、國人ノ心肝ニ雕鐫シ、消磨スベキ、ナキヲ  
以、自、民人ノ性情ヲ陶鑄シテ、忠良ノ心腸ヲ養成セリ、  
是ヲ以、人ノ難ヲ憐シ、非理ノ冤枉ヲ、受ル者アレハ、數  
其紛ヲ解キ、其難ヲ排シ、或ハ他國ノ、凌犯スルニ遭ヘ

ハ、國ノ爲ニ身ヲ徇スル者、國史ニ大書セリ云云、此ニ  
由テ觀ル寸ハ、厄勒祭亞國人、善ク忠盡ノ心ヲ抱キ、數  
敗衄スト雖、屈テ、敢、屈セズ、終ニ殺古ノ絆繼ヲ脱テ、獨立  
ノ國體ヲ成セル狀ヲ、概見スルニ足レリ、獨恨ム、未ダ  
其顛末ヲ詳載スル史ヲ得テ、其事ヲ明ニスルヲ得ザ  
ル一ヲ、此國ハ、斗出島、穆勒亞、リハヂ一、及穆勒亞、近、傍  
諸島ヲ、其版圖トス、總テ之ヲ分テ、十三州トス、其穆勒  
亞ハ、山岳多ク、ケイル子山、七千三百尺、タイゲトス  
山、七千五百尺、海岸ノ地、鋸齒ノ如ク、差牙トシテ、舳岸  
多ク、而厄勒祭亞本部ノ南端ニ、斗出セル半島十、在



昔ハペロポニ子ニスト名久狹小帶ノ如クナル地ヲ  
 コリンチセンイスト云是地ヲ以テ本部ニ連  
 ルレパント灣下編ハトラギス灣レパント灣厄勒祭  
 亞海多島海其四周ヲ繞ル氣候温暖ナレ厄過熱ナラ  
 ズ其地肥沃五穀ニ宜久菓實ノ味極美葡萄酒阿利襪  
 油繭帛吉貝没食子ヲ産ス其出賣産物ハ口セイン葡  
 萄ヲ首トス年二十萬セント子ル百ポントノ收ム  
 ベシ穆勒亞ハ七州ヲ分ツリハチーヲ統  
 昔者厄勒祭亞ノ盛時ニ在テハ七州人口二百萬今ハ  
 僅ニ三十萬許リハチーハ在昔ノアツチカブーヲチ



朝夕常用飯  
小麦焼ナリ

羊子丸焼煮

鴨ノ丸煮

ホルク  
肉サシキ  
メスト云  
肉ヲ切小ナリ  
レイアルト云  
ツニタクテ飯  
三用フ

ドリス、ロクリス、ホシス、アカルナニ、アトリノ  
 地皆其部内ニ在リ、穆勒亞地峽及レパント灣ノ北ノ



一部、都府モ亦リハ千アト云、設古ノ寸此部ヲランドヤクスカプト名久其府ハ、嵯峨タル石巒ノ麓、風景佳麗ナル澗中ニ在リ、一座城闕アリ、今ハ大ニ頽廢ス、人家二千、然トモ、近地ノ産物、皆此府ニ囤積シ、交易頗昌ナリ、其穆勒亞ムルア近傍諸島ハ、六州ニ分ツ、或ハ曰、スポラ一デン島ハ、此國ノ版圖ニ歸スルヤ否、未ダ詳ナラス、然レ、弘化元年、一千八百四十四年此國ノ管轄セル島嶼ノ誌ニ、スケロ、アギナ、又エギナサラミス等ヲ載ス、此等ノ島嶼ハ、皆スポラ一デン島ノ内ナレバ、此島ノ厄勒祭亞ガリシア統管タルト、固、疑ヲ容レズ、其近傍諸島六州ハ、

- 一 在北スポラ一デン島ノ一州ニ屬セル者ハ、  
スコペロ島、スケロ島、イスパラ島、
- 二 在東スポラ一デン島ノ一州ニ屬セル者ハ、  
サモス島、パトモス島、
- 三 在西スポラ一デン島ノ一州ニ屬セル者ハ、  
ヘイドラ島、エギナ、又アギナ島、サロミス島等、
- 四 在北セイクラ一デン島ノ一州ニ屬スル者ハ、  
アンドロス島、セイラ島、セア島等、
- 五 在中央セイクラ一デンノ一州ニ屬スル者ハ、



ナキツス島、ミロ島、シプリノス島、

六 在南セイクラードン島ノ一州ニ屬スル者ハ、

スタムパリ島、サントリン島、カルパトス

島等、

以上ノ島嶼六州、人口十九萬六千、穆勒亞七州ヲ合シテ、之ヲ算スルニ、十三州ノ人口、蓋殆五十萬ニ及ブト云然トモ、安政二年一千八百五十四年瓜哇三寶龍ニテ印刷セシ五洲通覽ニハ、此國ノ人口一百万ナリト云フ、孰カ是ナルヲ知ラス、然トモ、殺古ノ毒手ヲ免ル、一、爰ニ迨テ、已ニ殆十餘年ナル寸ハ、逃亾ノ者回籍シ、他國ノ

人來歸シ、家富ミ、戸榮ヘ、生齒蕃滋、人煙繁簇スルヲ、推テ知ヘシ、スシテ、甘的亞二島ハ、上ニ云ヘル州中ニ加ハラズ、蓋猶殺古ニ隸ス、方今ノ厄勒祭亞人ハ、數百年ノ間、殺古ノ苛政ニ逼迫驅逐セラレテ、其性變化シ、通識スル所少ク、虛偽妄誕、偷盜ヲ事トシ、殘暴人情ヲ知ラズ、然レ其羈勒ヲ免レ、獨立シテ、國ヲ爲セシ以來、務テ諸科ノ學術ヲ講究シ、風俗ヲ丕變シテ、敦厚正誠ノ俗ニ化セント欲シ、大ニ其人ヲ教誨ス、是ヨリ前ハ、其人懶惰ニメ、業ヲ勉メズ、然トモ、海上ノ回易ハ、至テ繁庶ス、其生計ノ首務ハ、耕作及孳畜ニ在リ、其有名都ハ



七チ子ス、又アテ子ト云、アーギナ又エノ海曲ニ近シ、  
 繁昌ノ首府ナリ、ナウプリア、又ナポリヂ、ロマニアト  
 云、穆勒亞ムノ一府ナリ、ナポリヂ、マルマシアノ西ノ北、  
 十八小時行、一斗出島嘴、同名海曲ノ傍ニ在リ、上下二  
 部ヲ分ツ、勿搦祭亞人ノ造築セル城郭アリ、堅完ニメ、  
 地利ヲ得タリ、山上ニシタデル城寨城制アリ、港ニ重  
 層ノ津口アリテ、小島ノ兩側ニ當ル、交易繁昌ス、厄勒ギ  
 祭亞種、如德亞種多ク之ニ住ス、ナポリヂ、マルマシア  
 ハ、穆勒亞ノ南東岸ハ、一崑上ニ在リ、石橋ヲ架シテ本  
 地ト通シ、以往來ニ便ス、又モ子ムバシアト云、子ス

シー氏稱ス、即上ニ云ヘル、穆勒亞ノ第六州ノ首府、ミ  
 ストラ是ナリ、其港脚ハ、風波ヲ避ルニ宜シカラス、城  
 關モ、甚堅固ナラズ、土人ハ、多クハ厄勒祭亞種タリ、マ  
 ルマシー酒ヲ出ス、シントアンゲロ岬ハ、此府ノ稍南  
 ニ在リ、ミストラニ、スハルターノ遺構アリ、エクリボ  
 ス、又エウリアヂーン部ノ東ニ在ル一島ナリ、又子グ  
 ロホンテト云、此名ハ、島ノミナラズ、内地モ亦同名ヲ  
 命ス、兩間ニ橋ヲ架シ、往來ニ便ス、島中高山爭聳ヘ、大  
 理石、銅ヲ出ス、好牧場、港脚アリ、人口六萬、其首府モ亦  
 子クロポンテト名ク、古ノカルシスナリ、其城寨ハ、勿ウ



擗祭亞人ノ築ク所寬正三年、一千四百六十二年、六百古ノ兵、粹ニ  
 襲テ之ヲ取ル、其港脚ハ、大艦百只ヲ容ル、トリポリサ  
 ハ、アルカチーニ在リ、穆勒亞ノ中央ナリ、ナポリ、千口  
 マニアノ西、七時行高阜上ニ、一座城闕アリ、街衢頗完  
 好、バトラスハ、パトラス海灣ノ岸ニ在リ、レゾント灣  
 攷ス又アルゴス、コロシ、ミスソロンギ、ナゾリノ、ミ十  
 其都府ナリ、マタパン岬ハ、穆勒亞ノ最南斗出ノ地ノ  
 ミナラズ、歐邏巴ノ大陸、此岬ヨリ南ナルハナシ、北緯  
 三十六度二十三分、東經四十度餘ニ在リ、

○玉泥西合衆國 ヨニオン

此合衆島嶼ハ、七箇ノ大島、及數箇ノ小島ヲ以、其版圖  
 トス、アルバニア、馬則多泥、リアヂア、モ穆勒亞、厄勒祭亞  
ノ海岸西南ニ粟散セル島嶼是ナリ、玉泥西海中ニ在  
リ、下編玉泥西海ノ本、延袤五十箇里、方人口十八萬七  
 千、古昔ハ、セウニ、アイルランド、七島ト名ク、寬政九  
年、一十七年ニ至ルマテハ、其地勿擗祭亞ニ隸ス、此年  
波利稔、勿擗祭亞ヲ滅ス、文化十一年、一千八百波利稔  
ヲ捕ヘ、越爾拔島ニ流ス、此年十一月、勿能皮提里普爾  
別耳林ノ王、漏生蘭頓ノ朝廷ヨリ、使臣ヲ發シ、勿能ニ會  
シ、闔洲ノ處措ヲ議シ、同月二十日、巴里斯ニ盟ヒ、遂ニ



玉泥西島ヲ以合衆國ト爲シ英吉利ノ格外防護ニ歸  
スト云其七大島州ハ一ハコルズ又コルセイラト云  
南アルバニーノ洋面ニ在リ山岳多ク五穀及酒ヲ産  
スト雖豐饒ナラス阿利襪木三百萬株阿利襪油ヲ出  
ス極多シ又枸櫞蜜蠟食鹽等ヲ産ス土人ハ魚ヲ漁シ  
或ハ他國ニ僱作ス首都モ亦コルズト云各島ノセナ  
ト政執此府ニ會シ其政ヲ合議ス一座城アリ一面ハ  
小港ヲ守衛ス又其一面ハ別堡ヲ防禦ス城中ニ英吉  
利ノ鎮台來リ鎮ス兵備森嚴ナリ港外小島上ニ碩台  
ヲ設ケ港ノ前面ヲ衛ル港ハ大艦ヲ容ル能ハズ然

トモ府ト堅堤ニ近キ島トノ間ニ佳麗ノ好舳岸アリ  
天大ニ英國船艦ノ湊泊ニ便ス府内ハ華煥ナラズ然  
モ甚堅完人口七萬二千學校一宇耕稼ヲ催督シ産業  
ヲ勸勉スル會社アリ交易昌大ナリ二ハパキソト云  
南ノ方コルズヲ距ル一、二小時行ニ在リアニチパキ  
ソアニチハ對向ノ義川ヲ并テ其周回五小時行山岳  
ソキソニ對スル島ヲ云ヲ并テ其周回五小時行山岳  
豐重嵩石嶮峻ナリ扁桃阿利襪葡萄酒多ク五穀少シ  
驢馬野羊ヲ産ス港脚ノ地形頗空ヲ得首府ヲホルト  
一ガイト名久人口六千三百五十三ハサンタマウラ  
ト云古ノレウカチアハ卽是ナリ今ノ王國厄勒祭亞



ノ西岸ニ接近ス、山巒多ク、夏ハ甚暑、地震多シ、酒、油、樹  
菓、蜜、蠟、多ク、穀物、菝、苴ニ乏シ、多ク羊、野羊ヲ産ス、他畜  
ナシ、人口二萬、大陸ニ行僱ス、又打漁航海ヲ業トス、本  
島ノ首地、アマキシニニ對セル一小島上ニ、一城アリ、  
亦サニタ、マウラト名久島ニ一島アリ、在昔名媛サポ  
ル、及其他ノ情ニ迫ル者、多ク海ニ沈ム處、サポルハ紀  
元前六百年  
ノ人、詩ヲ善ス、美少年ハヲニヲ愛慕ス、  
レドモ、遂ゲテ情ニ迫テ海ニ投テ死ス、人口二萬一千  
四百四十四ハ、セラコニアト云、玉泥ヨニ而島ノ最大ナル  
者タリ、然凡之ヲ冊テ第二等トス、山巒多ク、五穀ヲ生  
ズルコト少シ、但酒、油等ヲ産ス、人口六萬三千二百二十

二、大半孳畜航海ヲ業トス、島人ノ船、大小數百隻、其人、  
航涉ニ巧ナリ、二好港アリ、アルゴストリト云、リキニ  
リト云、首地モ亦同名タリ、五ハテアキ、又小セラコニ  
アト云、蓋昔者ノイタカノ地、石多ク、土地平夷ナラス、  
海岸ハ灣泊多シ、多チ灣泊ハ其最ニシテ、是ヲ以テ本  
島ヲ二部ニ分ツ、果木、阿利襪樹ノ外、他木少シ、葡萄酒  
ヲ産ス、穀物ニ乏シ、人口八千、航涉打漁ヲ業トス、昔ノ  
節婦ペ子ローペノ古跡ナリ、ペ子ローペハイカリウ  
スノ女、テレマキスノ母、イテカ島人ユレイセスノ妻  
ナリ、古賢ホノリス曰久此婦節操貞潔、夫婦ノ情悃敦



世ノ箴戒ト爲スベシトロヤノ戰夫婦相離ル、一二年少年其美ヲ愛シ争テ聘ヲ納ル婦從容推托シ皆甚拒マズ少年輩強テ迫テ必ズ其一人ヲ擇ハシム時ニ婦方ニ織レリ乃曰ク請フ織ル所ヲ終ヘテ後ニ婚ヲ擇ハシ是ニ於テ晝ハ織リ夜ハ其織ル所ヲ撒ス終ニ節ヲ完シテ夫ノ返ルニ及ブ一ヲ得タリ六ハサンテ即古ノサセイン云スナリセテ口ニアノ稍南ニ在リ穆勒亞ニ切近ス島形歪斜周回十小時餘人口繁庶山溪ノ間ニ居ル夏日ハ水ニ乏シ故ニ牛畜ヲ孳息スルニ便ナラズイタカ島ト同久惟野羊ヲ孳ス多ク阿利

襪木ヲ植ヘ美好葡萄酒ヲ釀シ交易ニ充ツ穀物ニ乏シキ故ヲ以四五千人ノ土人毎歲穆勒亞ニ往テ稼穡シ之ヲ本島ニ糶ス吉貝絹帛少シ一二作場アリ地震數起ル海岸ハ崑石多シ人口三萬七千一百三十レテトニ交易スル者此島ヲ其精華トス首地モ亦サンテト云其島ノ東方小灣泊ノ内ニ在リ穆勒亞ノトル子七岬ト相對ス其地山麓ニ在ルヲ以地勢少ク敵側ス其山上ニ一座城闕アリ府人ノ家ハ意太里亞ノ風ヲ以造立ス多クハ木造ナリ地震多シ文政三年ノ如キハ地大震シ一二百家ヲ顛仆ス是以其家皆廢下十



リ、港津頗廣シ、港邊ニ、美麗ナル市場アリ、晝ハ交易ヲ  
 ナシ、夏夜ハ逍遙シテ、涼ニ納ル、風景佳勝、晝ノ如シ、城  
 上ヨリ望ハ、島外ノ風色、激賞スベシ、土人ノ船六十隻、  
 出テ四方ニ交易ス、工作場二三區、七八セリゴ、古ノセ  
 イテラノ地、上ノ六島ト同ク、玉泥ヨニス西海中リハヂー、ア  
 ルバニーノ西岸ニ在ラズシテ、獨リ三小島ト共ニ、離  
 テ、穆勒亞モレアノ南、シント、アングロ岬ノ近傍、多島海ノ口  
 ニ在リ、穆勒亞ト本島トノ間ハ狹小ノ海峡ヲ以テ之ヲ  
 分ツ、崑石多シ、然トモ氣候平和、五穀、油、酒、蜜、蠟等ヲ出  
 ス、人口一萬、孳畜耕作ヲ生トス、家家皆貧窶、北緯三十

六度六分、東經四十度半、四十一度ノ間ニ在リ、首地セ  
 リゴニ、一城アリ、其傍ニ一港アリ、交易ヲ爲ス、人口一  
 千二百以上ノ七島人ハ、其國公小ト雖、他國ノ絆繼ニ  
 就カズ、國ヲ懷フ心深く、風俗丕變、勤苦シテ操作スル  
 下、迥ニ今ノ厄勒祭亞ガリシアノ上ニ出ツ、七島合衆國ノ所轄  
 ハ尤重切タリ、蓋シコルズ、及餘島モ、皆廣大ナル津港ア  
 リ、二海地中海ノ鎖鑰ト稱スベク、厄勒祭亞ガリシアヲ守衛  
 シ、東意太里亞イタリアヲ控制ス、又コルズ、サニテハ、猶橋梁ノ  
 如ク、之ヲ飛渡シテ、直ニアルバニー、馬則多泥亞マセドニアニ地  
 所古ノ轄ヲ突衝シ、且穆勒亞多島海ヲ、守備スルノ重地

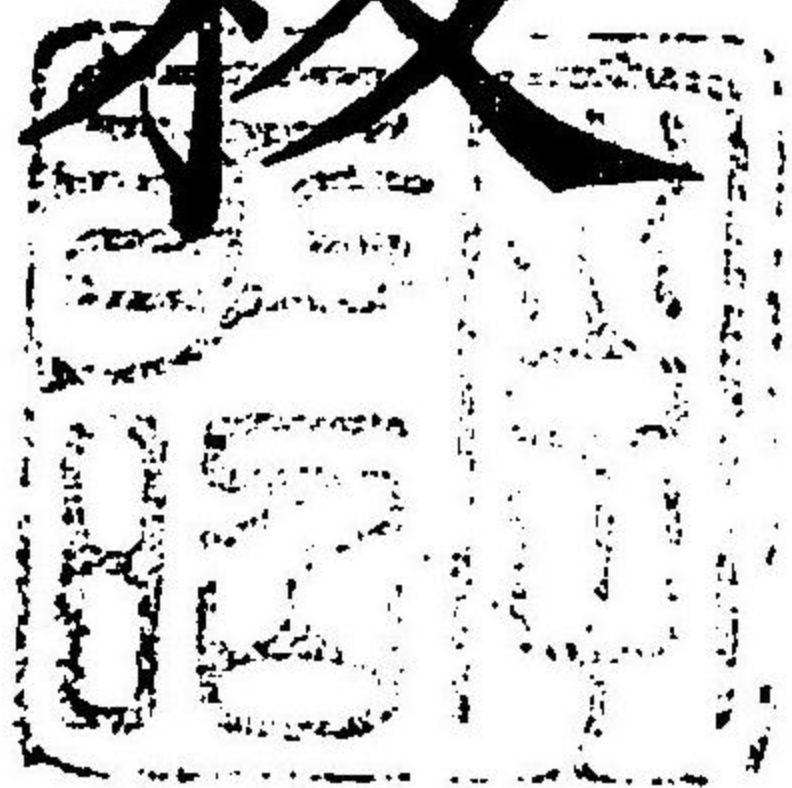


タリ、加フルニ英吉利人ハアルバニア人マイノツテ  
ン人ヲ以、海陸ノ事ニ給仕セシメ、且此島國土人ハ特  
抜ノ船卒タリト稱ス、而セゾ口ニア人ハ、殊ニ操舟ニ  
精巧ナリトス、其土人ノ船隻大者二百隻バルゲン船  
五百隻アリ、故ニ英吉利ノ此合衆國ヲ、格外防護スル  
ハ全ク彼ニ利ナシトセズ、而格外防護ノ任、島中城寨  
ニ、守備ノ將卒ヲ遣戍シ、合島ノ土兵ハ、皆其指揮ニ屬  
ス。

五大洲誌略卷三終

明治五年壬申 初冬

博成樓藏板



日本

書林

尾州名古屋本町七丁目	永樂屋東四郎
同 本町三丁目	菱 屋藤兵衛
西京寺町通り松原上	勝 村治右衛門
同三條通り東洞院上	村 上勘兵衛
同四條通り寺町上	田 中治兵衛
大坂心齋橋南二丁目	敦賀屋九兵衛

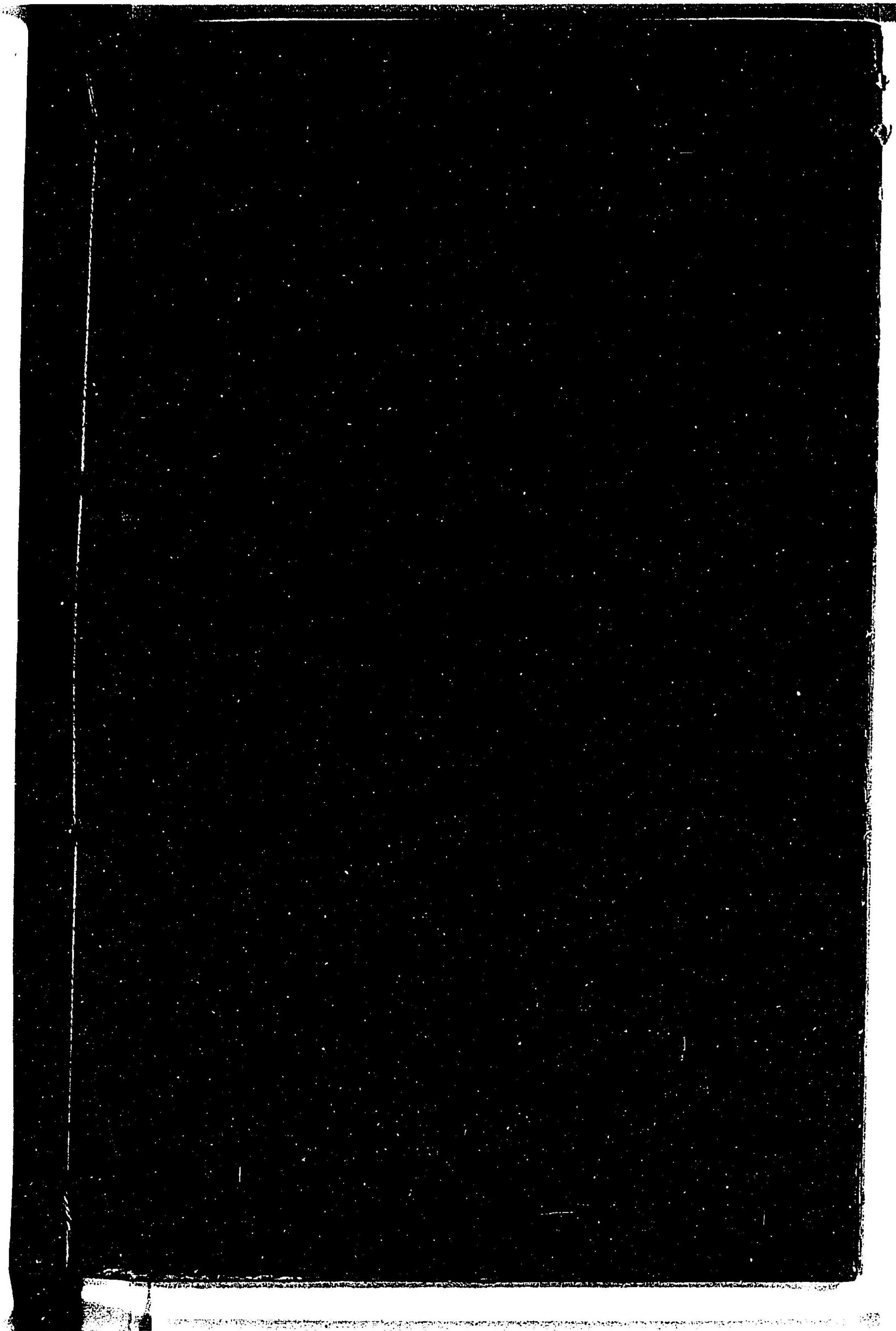






11  
1  
23









021934-000-7

11-23

五大洲誌略 欧洲之部

中村 一翠/訳

M5

ADA-0166





東泉圖書				
三	三	一	一	
冊	号	架	函	類

共  
三  
本